

KDDI Smart Mobile Safety Manager アプリとブック ライセンス配布・アップデート手順

Ver6.0

KDDI株式会社

2024/10/09

はじめに

アプリとブック（旧VPP）、Device Enrollment Program（以下、DEP）は Apple Business Manager（以下、ABM）へアップグレードし、一つのプログラムに統合されました。

現在、KDDI Smart Mobile Safety Manager（以下、SMSM）の管理サイトでは本機能を「Appとブック」と表記しておりますが、本資料では現在のABMサイト表記に揃え「アプリとブック」と表記しております。

| | |
|----------|------------------|
| 1 | ABM対応 概要 |
| 2 | アプリとブックとは |
| 3 | ライセンス配布手順 |
| 4 | アップデート手順 |

1. ABM対応 概要

ABM（Apple Business Manager）とは

- ABMとは、Apple社がもつWebベースのポータルです。
このポータルからデバイス登録（DEP）、アプリ購入（アプリとブック）、Managed Apple IDなど一括管理が可能です。
 - また、現在アプリとブックをお使いであれば、ABMへのアップグレードが可能です。
 - 2018年7月以降、アプリとブックの新規登録は全てABMでの開通となります。
 - ABMを登録する前に、サポートされているブラウザを使用してください。
 - Safari 9以降（macOS）
 - Google Chrome 35.0以降
- ※ Chrome は2ファクター認証が選択できずログインができません。（2018/9/13現在）
Microsoft Edge（Windows）

ABMの仕様に関しては下記Apple社サイトにて、必ずご確認をお願いいたします。

ABM概要説明とヘルプ（Apple社サイト）

<https://help.apple.com/businessmanager/>

ABMリリースノート（Apple社サイト）

<https://support.apple.com/ja-jp/HT208802>

①Apple社利用規約変更時の必要作業について

Apple社の提供する利用規約が変更された場合、お客さまがABMへ申込時に登録したメールアドレス(管理者権限のID)にてログインし、同意いただく必要があります。利用規約へ同意するまで下記のような制限事項があります。

(1)ABMの各権限の管理者は、管理者権限の方が改訂版の契約に同意するまで、ABMのポータルにログインできなくなり、サイトの機能は無効になります。

(2)Apple社のABMサーバとの通信時に、MDMサーバから「403 T_C_NOT_SIGNED」というようなエラーメッセージが表示される場合があります。

利用規約の変更は、Apple社からお客さまメールアドレス（ABMログインID作成時に記入したメールアドレス）宛てにメール(英語)にて通知されます。

詳細は下記サイトをご参照ください。

利用規約変更に関する詳細（Apple社サイト）

<https://support.apple.com/ja-jp/HT203063>

②ABMとMDMサーバの同期不可時の対応

Apple社のABMシステムメンテナンスの影響によって、MDMサーバと同期するトークンが無効になる場合があります。アプリとブックライセンスが正常に表示されない場合、サーバトークンの更新処理を行ってください。

③「Apple Business Manager登録を申し込む」のエラー対応

ABM登録の申込操作時に登録が完了しない等のエラーが発生した場合は以下を確認してください。

(1) ブラウザがSafariまたはFirefoxであること。

* Chromeは2ファクター認証が選択できずログインできません。(2018/9/13現在)

サポートされているブラウザ

<https://help.apple.com/businessmanager/#/asm6d9dc7acf>

(2) 登録する企業名、住所が東京商工リサーチのDUNS Number検索時に確認した【英語表記】と同じであること。

(3) 「詳細」(担当者情報)と「確認用連絡先」(管理者情報)に登録する「勤務先メールアドレスは別のアドレスを指定していること。

(4) 「詳細」(担当者情報)に登録するメールアドレスはiTunesやiCloudなどAppleサービスを利用していないメールアドレスであること。

上記(1)～(4)の条件を満たしている場合は、次ページの「Apple Business Manager」申込み時のお問い合わせについて」へ連絡し、現象と確認依頼を実施してください。

ABMに関する問い合わせ先

ABMに関連するお問い合わせ先は以下のとおりです。

- (1) 「Apple Business Manager」申込み時のお問い合わせについて

Apple窓口

平日 9:00～17:00 (日本時間)

TEL : 0120-929-588 (Apple社)

- (2) 「Apple Business Manager」について

Appleサポートへの問い合わせ先の為、問い合わせ時、「Apple Business Managerに加入しており、担当の方へつないで欲しい」旨を伝えますと、スムーズに問い合わせができます。

<https://www.apple.com/jp/support/business-education/contact/>

問い合わせにはApple製品のシリアル番号が必要です。

曜日問わず 9:00～21:00 (日本時間)

TEL : 0120-277-535 (Apple社)

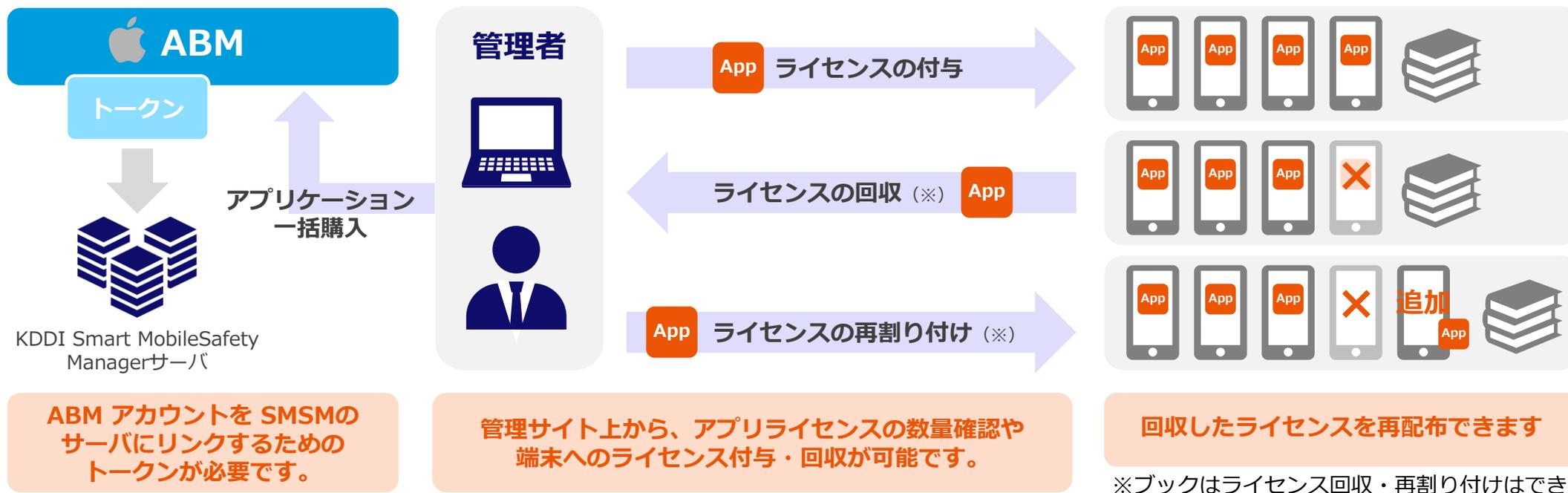
2. アプリとブックとは

アプリとブックとは

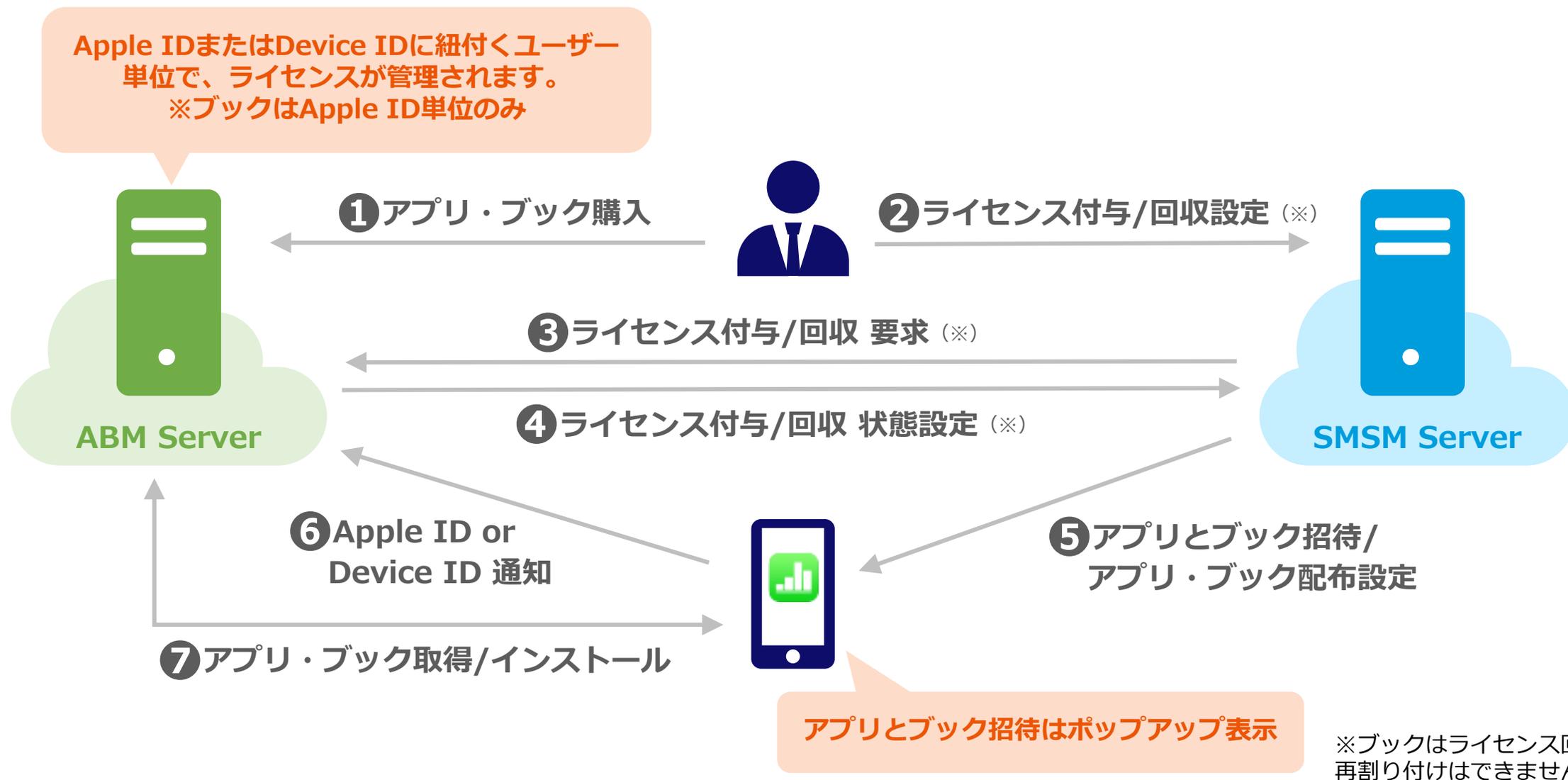
- アプリとブックは、ABMポータル内でトークンを作成することにより、アプリケーション（以下、アプリ）や電子ブック（以下、ブック）を一括購入することができます。
- SMSMは、ABMで一括購入したアプリやブックのライセンスを管理し、必要な端末へ配布したり、不要となった端末から回収したりすることが可能（ブックはできません）です。また、App Store上の有料アプリケーションも管理対象として配信できます。

アプリとブック（Appとブック）について（Apple社サイト）

<https://help.apple.com/businessmanager/#/apde19b23f7f>



アプリとブック ライセンス管理概要



3. ライセンス配布手順

アプリとブックライセンス配布方式について

アプリとブックライセンスの付与には、①ユーザー指定配信（Apple IDと紐づく）と、②デバイス指定配信（端末のシリアルIDと紐づく）の2つの方式があります。

| 方式 | ①ユーザー指定配信 | ②デバイス指定配信（ブック配信不可） |
|-------------------------|------------------------------|--------------------|
| 割当先 | Apple ID、Managed Apple ID | 端末シリアルID |
| 配信対象アプリ・ブック | App Store上の全アプリ、iBooks上の全ブック | 対応アプリのみ ※1 |
| Apple IDサインイン | 事前にサインイン必要 | サインイン不要 |
| アプリとブック参加承諾 | 初回配布時のみ必要 | 不要 |
| 複数端末でのアプリ・ブックライセンス利用 ※2 | 可能 | 不可 |

まとめ

- Apple IDなしの配信をご希望の場合、サイレントインストールをご希望の場合は「②デバイス指定配信」を設定してください。
- 1ユーザーが複数の端末を所有する際、「①ユーザー指定配信」を設定してください。

※1：対応アプリケーションの確認方法は、次ページの「デバイス付与アプリケーション確認方法」を参照ください。また、Apple仕様上ブック配信は①ユーザー指定配信のみ対応しています。アプリ配信と併用する場合は①ユーザー指定配信をご利用ください。

※2：一人のユーザーに対してアプリとブックで購入したアプリ・ブックライセンスを付与する場合、端末が複数あったとしても、Apple IDが同一であれば、その複数端末（App Store規約により最大5台）で使用可能です。6台目以降を利用する場合は、追加のライセンスが必要（2つ目のライセンス）で、SMSM上では、別のユーザーを作成の上、別のライセンスを割り当てていただく必要がございます。

参考：デバイス付与アプリケーション確認方法

以下の手順でデバイス付与対象アプリケーションを確認できます。

1. ブラウザ上で、次のURLを入力、表示してください。

<https://itunes.apple.com/lookup?id=XXXXXXXX>

「XXXXXXXX」は対象アプリの「Store ID」

2. ダウンロードしたテキストファイルから次の文字を探します

“isVppDeviceBasedLicensingEnabled”

3. 値を確認します

- ▶ 対応アプリ : “isVppDeviceBasedLicensingEnabled”:true
- ▶ 未対応アプリ: “isVppDeviceBasedLicensingEnabled”:false

「true」なら
デバイス付与対応アプリケーション

```
“artistName”:“OPTiM Corporation”, “genres”: [“Business”], “price”:0.00.  
“trackName”:“Optimal Biz”, “trackId”:484555006,  
“bundleId”:“jp.co.optim.optimalbiz.iosagent”,  
“releaseDate”:“2012-05-15T04:32:50Z”, “primaryGenreId”:6000.  
“primaryGenreName”:“Business”, “isVppDeviceBasedLicensingEnabled”:true,  
“currentVersionReleaseDate”:“2015-12-16T14:34:14Z”, “releaseNotes”:“Fixed  
a bug related to activation and location data updates.”,  
“sellerName”:“OPTiM Corporation”, “formattedPrice”:“Free”,  
“genreIds”: [“6000”], “minimumOsVersion”:“5.1.1”}}
```

該当箇所

未対応アプリの場合、前ページの「②デバイス指定配信」にて配信することができません。「①ユーザー指定配信」を設定してください。

ブック配信における注意事項

- Apple社の仕様上、**ブック配信はユーザー配信方式のみ対応**しております。SMSMの仕様上、ユーザー配信方式とデバイス配信方式は混在できないため、**アプリ配信とブック配信を併用する場合は、ユーザー配信方式をご利用頂く必要があります。**
- 既に**アプリ配信をデバイス指定配信している状態で、ユーザー配信でブック配信を行うと、配信済みのアプリライセンスが回収**されます。
- 配信したライセンスの回収、管理者からブックの削除ができません。**端末利用者にてブックを削除しない限り、ワイプ後もブック配信時に利用していたApple IDでログインするとブックが配信**されます。
- アプリ配信の場合、ライセンス割当後にアプリ配信設定を行う必要がありますが、ブック配信の場合、**アプリとブックライセンス割当のみで端末にブックがインストール**されます。

アプリとブック(旧VPP)利用までの手順

| 手順 | ユーザー指定配信 | デバイス指定配信 (ブック配信不可) | 対象 | |
|------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------|------------------------|-------|
| STEP 1 ABMアカウント登録 | ①DUNS番号とDUNS登録情報を確認する ② Apple Business Manager登録を申込む | | Apple Business Manager | 管理者作業 |
| STEP 2 アプリとブック トークン登録 | ①トークンのダウンロード ②SMSM管理サイトにてトークンのアップロード ※年に1回、アプリとブックトークンの更新作業が必要。 | | ABM SMSM管理サイト | |
| STEP 3 アプリ購入 | ① アプリとブックストアでアプリケーション購入 ②SMSM管理サイトにてライセンス確認 | | | |
| STEP 4 ライセンスの割当 | A-① 端末とユーザーの紐付け (必須) A-② ユーザーにアプリとブックライセンスを付与A-②' 組織活用 A-③ ライセンスの割当を反映 (必須) 【補足】アプリとブック設定テンプレート | B-① 機器にアプリとブックライセンスを付与 B-①' 組織活用 B-② ライセンスの割当を反映 (必須) | SMSM 管理サイト | |
| STEP 5 アプリ配信 (ブックの場合要) | ①管理対象アプリケーションポリシー作成 ②アプリケーション配信設定セット作成 ③アプリケーション配信設定セット適用 ※アプリ配信のみ | | | |
| STEP 6 アプリ・ブック インストール | A-①アプリとブック利用規約を同意 (初回のみ) A-②Apple ID入力 A-③端末へアプリ・ブックインストール実行 | B-①端末へアプリインストール実行 | 利用端末 | 端末所有者 |

※サイレントインストールを利用する場合は「デバイス指定配信」を利用してください。

2018年7月以降、新規登録は全てApple Business Manager（以下、ABMといいます）での開通となったため、ABMへの登録方法を記載します。

既にApple Deployment Programsで**アプリとブックをご利用の場合**、アカウントを移行する必要がありますので「**STEP1④ ABMへのアップグレード**」へお進みください。

1. 下記情報を準備してください。

| No. | 項目 | 詳細 |
|-----|------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ① | 携帯電話番号 | 2ステップ確認のコードをSMS受信する携帯電話番号 |
| ② | DUNS番号関連情報 | 1) DUNS番号※ 2) 会社名（英語表記） 3) お客様URL（お客様のWebサイトURL） ※東京商工リサーチのWebサイトからお客様の「会社名」と「本社住所」から「DUNS番号」通知を依頼し、「DUNS番号」を取得ください。 |

2. DUNS番号とDUNS登録情報の確認

東京商工リサーチのWebサイトから「企業名」、「住所」の英語表記確認と、「DUNS番号」の確認依頼を行って下さい。

3. AppleへのABM申込み

詳細は「STEP1② Apple Business Manager登録を申込み」を参照ください。
(事前準備の情報を登録します。)

4. Appleから担当者、管理者確認連絡対応

ABM登録申込み後、Appleから電話にて担当者、管理者の所在確認があります。

- Appleが会社の代表番号へ電話連絡し、担当者へつながれば所在確認が正常に完了となります。
- Appleが会社の代表番号へ電話連絡し、管理者(マネージャー)へつながれば所在確認が正常に完了となります。

5. ABM開通完了

- 所在確認完了後、AppleからABM登録完了メールを受領します。
AppleへのABM登録申込み受付から**登録完了まで最大5営業日**かかります。

6. Apple ID 2ファクター確認を設定

My Apple IDへログインし、2ファクター認証（認証コード数字6桁）を設定します。

ABMのIDは2ファクター認証であり、即時設定が完了します。詳細は「STEP1⑤Apple Business Managerにログインする」を参照ください。

STEP1① DUNS番号とDUNS登録情報を確認する 1 / 7

1. 「Duns Number検索」を検索サイトでキーワード検索し、「東京商エリサーチ」のサイトから「D-U-N-S®Numberを検索する」を選択します。

株式会社東京商エリサーチ D&B [Go to English Page](#)

D-U-N-S® Number検索 D-U-N-S® Number申請 自社DUNS情報修正 DUNS証明書発行

Get a D&B D-U-N-S® Number

企業間の取引にD-U-N-S® Numberをご利用いただくことで、業務の流れが加速し、収益拡大のチャンスが広がります。D-U-N-S® NumberはD&Bがグローバルで推進しているDUNSRight™ プロセスの重要なキードライバーです。

D-U-N-S® Numberとは
全世界の多くの企業、政府が、データベース上で企業を識別する手段として採用している、世界標準の企業識別コードです。
[>>詳細はこちら](#)

D&B について
160年以上にわたり、企業情報を提供するリーディングカンパニーとして、全世界の企業情報を全世界のお客様にご提供し、意思決定の支援をしています。
[>>D&Bのウェブサイト](#)

運営者について
TSRIはD&B Worldwide Networkのメンバーとして、日本の企業情報を全世界にご提供しています。
[>>詳細はこちら](#)

「D-U-N-S®Numberを検索する」を選択

お知らせ
【ご申請に際して】
D-U-N-S® Numberは既に付与されているケースもございますので、まずは「D-U-N-S® Number検索」にて法人格を除いた名称でご検索ください。また、データが古いままとなっ

初めての方へ
D-U-N-S®Numberを検索する
自社のD-U-N-S® Numberをお探しの方

ご契約者ログイン
顧客ID
ユーザーID
パスワード

STEP1① DUNS番号とDUNS登録情報を確認する 2 / 7

2. 「海外企業検索（英語）」を選択し、「国名」と「企業名」を入力し、「検索」を選択します。

D-U-N-S® Number 検索 D-U-N-S® Number 申請 自社DUNS®情報修正

国内企業検索(日本語) 海外企業検索(英語) D-U-N-S®検索 国内識別番号検索

世界の企業のD-U-N-S®Numberを英語で検索します。
検索条件を入力して下さい。

表示件数 25 支社情報を除く インアクティブを除く

✓ 国名 JAPAN 前方一致 完全一致

✓ 企業名 KDDI 正式名称 通称

州・地方名 前方一致 完全一致

都市名 前方一致 完全一致

検索 クリア

STEP1① DUNS番号とDUNS登録情報を確認する 3 / 7

3. 検索結果から「企業名」、「住所」の英語表記を控えておきます。

「1.事前準備 ③DUNS番号とDUNS登録情報」の「企業名」と「住所」になります。

※「HQ」は本社の登録情報です。通常は本社の「DUNS番号」を登録ください。

「DUNS」ボタンを選択します。

| | | | | | | |
|-----------------------------------------------------------------------------------|------------------|-------|------------|-----------------------------------------|----|---|
|  | KDDI CORPORATION | TOKYO | CHIYODA-KU | 3-10-10, IIDABASHI | SL | N |
|  | KDDI CORPORATION | TOKYO | CHIYODA-KU | GARDEN AIR TOWER, 3-10-10, IIDABASHI | HQ | Y |
|  | KDDI CORPORATION | TOKYO | FUCHU | 1-1, NIKKOCHO | SL | N |

4. 「D-U-N-S®Number」使用許諾を確認し「同意する」を選択します。

D-U-N-S® Number 検索 D-U-N-S® Number 申請

「D-U-N-S® Number」使用許諾契約書

D-U-N-S® Number検索サービスによって提供される「D-U-N-S® Number」（ダunsナンパー）およびその他の企業情報（以下「本情報」）の知的財産権は、Dun & Bradstreet（以下「D&B」という）または株式会社東京商工リサーチ（以下「弊社」という）が有します。なお弊社は、D&BよりD&Bが知的財産権を保有する「D-U-N-S® Number」および企業情報をお客様に使用許諾を行うことを認められています。お客さまが「D-U-N-S® Number」およびその他の企業情報を使用する場合は、本書を必ずご確認の上、以下の使用許諾内容にご同意いただくことが必要となります。本サイトからお申し込みいただいた場合は、お客さまは以下のすべての条件にご同意いただいた事になります。

使用許諾書（事前に必ずご一読下さい）

本サービス使用許諾契約書に同意しますか？

5. 「自社のD-U-N-S®Numberを取得する（無料）」をチェックします。

※他社の番号を検索する場合は有料になります。

D-U-N-S® Number 検索 D-U-N-S® Number 申請 自社DUNS情報修正

D-U-N-S®Number照会申し込みフォーム

■ この企業の D-U-N-S®Number を希望される方は、下記のフォームに申し込み御担当者をご記入ください。

以下の企業のD-U-N-S®Numberを取得します

| | |
|-----|----------------------------|
| 企業名 | KDDI（株） |
| 住所 | 東京都千代田区飯田橋3-10-10ガーデンエアタワー |

どちらの D-U-N-S®Number をお求めですか？

自社の D-U-N-S® Number を取得する（無料）

他社の D-U-N-S® Number を取得する（3,000円（税別）銀行振込にて承ります）

STEP1① DUNS番号とDUNS登録情報を確認する 5 / 7

6. 「申請者情報」を記入ください。

「ご利用目的」は「取引先からの要望」を選択し、「取引先名：」に「Apple」を記入ください。

| 申請者情報 | | | |
|----------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------|----------------------------------------|
| ✓ 住所 | 〒 <input type="text" value="102-8460"/> (123-4567) <input type="text" value="東京都千代田区飯田橋3-10-10"/> <input type="text"/> | | |
| ✓ 会社名 | <input type="text" value="KDDI株式会社"/> | | |
| ✓ 氏名 | <input type="text" value="〇〇 〇〇"/> | 部署名/役職名 | <input type="text" value="xxxx部"/> |
| ✓ TEL | <input type="text" value="03-123456xx"/> (01-2345-6789) | FAX | <input type="text"/> (01-2345-6789) |
| ✓ e-mail | <input type="text" value="xxxxxxhoge@xxx.xxx.com"/> | | |
| ✓ ご利用目的 | <input type="radio"/> Ariba Supplier Network <input type="radio"/> RosettaNet <input checked="" type="radio"/> 取引先からの要望 (取引先名 <input type="text" value="Apple"/>)) <input type="radio"/> データ整備のため <input type="radio"/> その他の目的 <input type="text"/> | | |

7. 「確認」ボタンを選択します。

| | |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------|
| 反社会的勢力の排除 | |
| <p>お客さまは、お客さま自身又はその役員若しくは実質的に経営を支配する者が暴力団、暴力団員、暴力団準構成員、暴力団関係企業、総会屋等、社会運動等標ぼうゴロ、特殊知能暴力集団等、その他これらに類する者でないことを表明し、保証するものとします。</p> <p>本条に違反した場合、又はそのおそれがあると当社が判断したときは、当社は、お客さまに事前に何ら通知催告することなく、本契約を解約することができるものとします。</p> | |
| 個人情報の取得とその利用目的 | |
| <p>本お申し込みでご提供いただくお客様の個人情報は、下記の目的で利用いたします。</p> <ul style="list-style-type: none">(1) 当社の製品・サービス・ソリューションのご案内(2) アンケートの実施(3) セミナーなどのイベントのご案内(4) 当社の製品・サービス・ソリューションの企画開発 <p>上記の利用目的に同意の上、申し込みます。</p> <p>個人情報の扱いに関しましては、当社ウェブサイト内個人情報の取扱いについてをご参照ください。</p> | |
| ご記入が済みましたら、右の確認ボタンをクリックしてください | <input type="button" value="確認"/> |

STEP1① DUNS番号とDUNS登録情報を確認する 7 / 7

8. 東京商工リサーチから、通常数日以内に記載したメールアドレス宛てに「DUNS番号」の結果通知があります。
通知がない場合は、「お問い合わせフォーム」から直接お問い合わせください。

| | | |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>お知らせ</p> <p>【ご申請に際して】 D-U-N-S® Numberは既に付与されているケースもございますので、まずは「D-U-N-S® Number検索」にて法人格を除いた名称でご検索ください。また、データが古いままとなっていることもございますので、旧社名でのご検索も併せてお願い致します。 なお、米国連邦政府関連で自社のD-U-N-S® Numberが必要な場合、米国関連の担当窓口にご確認くださいませ。 本サービスご利用において、お振込み頂いた後でのご返金は、いかなる理由においても致しかねますので、予めご了承の上、お手続きくださいますよう、よろしくお願い申し上げます。</p> | <p>初めての方へ</p> <p>D-U-N-S® Numberを検索する</p> <p>自社のD-U-N-S® Numberをお探しの方</p> <p>「D-U-N-S® Number検索」で既に自社にD-U-N-S® Numberが付与されているかご確認いただき、付与されていればご照会ください（無料）。付与されていなければ「D-U-N-S® Number申請」よりお申し込みください（有料）。 >>詳細はこちらから</p> <p>他社のD-U-N-S® Numberをお探しの方</p> <p>「D-U-N-S® Number検索」で既に当該企業にD-U-N-S® Numberが付与されているかご確認いただき、付与されていればご照会ください（有料）。 >>詳細はこちら</p> | <p>ご契約者ログイン</p> <p>顧客ID <input type="text"/></p> <p>ユーザーID <input type="text"/></p> <p>パスワード <input type="password"/></p> <p><input type="button" value="ログイン"/></p> <p>お問い合わせ先</p> <p>株式会社 東京商工リサーチ お問い合わせフォーム</p> <p>Tel: 03-6910-3140 営業時間：9：00-17：00（月～金）</p> |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

Apple Business Manager登録 概要

既にABMを開通済みの場合、本手続きは不要です。

また、現在アプリとブックをご利用の場合は、「STEP1④ ABMへのアップグレード」へお進みください。
なお、設定項目によっては多少の違いが発生する可能性がありますので、ご了承ください。

【注意事項】 本手順は「Safari」または「Chrome」、「Edge」の最新バージョンにて実施することを推奨します。

Internet Explorerで実施した場合、ボタンが表示されない、選択できないなどの現象が発生する場合があります。

サポートされているブラウザ

<https://help.apple.com/businessmanager/#/asm6d9dc7acf>

STEP1② Apple Business Manager登録を申込み 1/10

1. AppleのApple Business Manager にアップグレードするページで下記にある「[Apple Business Manager](#)」を選択する。

URL : <https://deploy.apple.com>

Apple Deployment Programs および Volume Purchase Program からアップグレードする

今後も Apple 製デバイスの管理や、App とブックの購入を続けるには、今すぐ Apple School Manager または Apple Business Manager にアップグレードしてください。

所属組織で Device Enrollment Program、Volume Purchase Program (VPP) など、Apple のデバイス登録プログラムをご利用いただいていた場合は、Apple Business Manager または Apple School Manager にアップグレードしてください。Apple Business Manager および Apple School Manager では、コンテンツの購入、モバイルデバイス管理 (MDM) ソリューションへの自動デバイス登録の設定、生徒 / 講師 / 職員用のアカウントの作成ができます。

Apple School Manager にアップグレードする

教育機関で Device Enrollment Program または VPP をご利用いただいていた場合は、[Apple School Manager](#) にアップグレードできます。

Apple School Manager にアップグレードするには*、Apple Deployment Program の Agent (エージェント) アカウントを使って school.apple.com にサインインし、画面に表示される指示に従ってください。

Apple Business Manager にアップグレードする

企業で Device Enrollment Program をご利用いただいていた場合は、[Apple Business Manager](#) にアップグレードできます。

Apple Business Managerを選択

Apple Business Manager にアップグレードするには*、Apple Deployment Program の Agent (エージェント) アカウントを使って apple.com にサインインし、画面の案内に従ってください。

所属組織が Apple Business Manager に登録している場合は、Apple Business Manager に登録してから、既存の VPP 購入担当者を新しい Apple Business Manager アカウントに招待できます。所属組織について、D-U-N-S 番号、Apple のサービスや Web サイトでこれまで Apple ID として使われていないメールアドレスなどの情報の提示が必要です。

STEP1② Apple Business Manager登録を申込み 2/10

2. 「Business」画面で「今すぐサインアップしてください」を選択します。

教育関係での利用は、Apple School Managerのご利用が可能です。「school.apple.com」を選択し、登録申請を行います。

Apple Business

所属する組織のデバイスやアプリ、アカウントを
管理します。

Apple ID →

Apple IDをブラウザに保存

パスワードをお忘れですか?

今すぐサインアップしてください。

「今すぐサインアップしてください」
を選択

STEP1② Apple Business Manager登録を申込み 3/10

3. 「Apple Business」画面で、「今すぐ始める」を選択します。



「今すぐ始める」を選択

STEP1② Apple Business Manager登録を申込み 4/10

3. 「Apple Business Managerを使い始めましょう」の画面から、該当項目の入力をします。
※姓、名、勤務先メールアドレス、会社名を入力してください

その後「続ける」を選択します。

①姓、名、勤務先メールアドレス、会社名を入力

②続けるを選択

The screenshot shows the Apple Business Manager registration page. The title is "Apple Business Managerを使い始めましょう". Below the title, there is a sub-header "Apple Business Managerを使い始めましょう" and a note: "開始するには、ビジネス情報を入力してください。すでにアカウントをお持ちの場合はサインインしてください。". The form contains several input fields: "姓" (Last Name), "名" (First Name), "勤務先メールアドレス" (Work Email Address), "会社名" (Company Name), "Webサイト (任意)" (Optional Website), and a country dropdown menu currently set to "日本". Below the form is a checkbox labeled "Appleの製品やサービスに関するニュースや最新情報を受け取ります。" which is checked. At the bottom, there is a black button labeled "続ける" (Continue).

STEP1② Apple Business Manager登録を申込み 5/10

The screenshot shows the registration form for an organization. The title is "所属する組織の登録". Under the heading "タイムゾーンおよび言語", there are two dropdown menus. The first is set to "アジア/東京(GMT +09:00)" and the second is set to "日本語 - 日本語". Below this is a section titled "詳細" containing three input fields: "名" (Name), "姓" (Surname), "勤務先メールアドレス" (Work email address), and "担当/役職名" (Role/Title). At the bottom, there is a "確認用連絡先" field and two buttons: "キャンセル" (Cancel) and "続ける" (Continue). Three callout boxes provide instructions: "アジア/東京を選択" points to the first dropdown, "日本語-日本語を選択" points to the second dropdown, and "詳細を入力" points to the "詳細" section. A downward arrow labeled "スクロール" (Scroll) is positioned to the right of the form.

所属する組織の登録

タイムゾーンおよび言語 ?

アジア/東京(GMT +09:00) 日本語 - 日本語

詳細

名 姓

勤務先メールアドレス

担当/役職名

確認用連絡先 ?

キャンセル 続ける

アジア/東京を選択

日本語-日本語を選択

詳細を入力

スクロール

STEP1② Apple Business Manager登録を申込み 6/10

所属する組織の登録

名 姓

勤務先メールアドレス

担当/役職名

確認用連絡先 ?

名 姓

勤務先メールアドレス

担当/役職名を選んでください

- ディレクター(技術)
- ディレクター(調達)
- マネージャ(IT)
- ✓ マネージャ(ビジネス)
- マネージャ(ファイナンス)
- マネージャ(経営)
- マネージャ(経理)
- マネージャ(調達)

情報を入力
担当/役職名は選択

「続ける」を選択

STEP1② Apple Business Manager登録を申込み 7/10

5. 入力した情報が表示されますので、確認後「送信」を選択します。
修正がある場合は、「戻る」を選択し、修正してください。

所属する組織の登録

| | |
|--------|----------------------|
| 電話番号 | +81 3 |
| Webサイト | https://www.kddi.com |
| タイムゾーン | アジア/東京(GMT +09:00) |
| 言語 | 日本語 - 日本語 |

| | |
|------------|-----|
| お名前 | |
| 勤務先メールアドレス | |
| 担当/役職名 | 担当者 |

| | |
|------------|--|
| 確認用連絡先 | |
| 勤務先メールアドレス | |
| 担当/役職名 | |

「送信」を選択

戻る キャンセル **送信**

スクロール

STEP1② Apple Business Manager登録を申込み 8/10

6. 「登録お申し込みは審査中です」が表示され、AppleにてApple Business Managerの申請が完了します。

「登録詳細をプリント」を選択すると、情報をプリントアウトできます。

また、登録した担当者の勤務先メールアドレス宛てにAppleから登録審査中のメールが送信されます。



**「noreply@email.apple.com」から
件名「登録審査中です」メールが
送信されます。**

7. 「勤務先メールアドレス」宛てにApple Business Managerから、件名：「所属組織をご確認いただきありがとうございます」メールが届きます。

【特記事項】

本メール操作は、Appleから当社へ新規Apple Business Manager環境の提供がないため、操作画面イメージを掲載できておりません。本手順はApple Business Managerヘルプを参考に記載します。

メール本文にある「**担当者の方の名前***さんを確認」ボタンを選択すると、Apple Business Managerからのメールを受信したメールアドレスがApple Business Managerの「ユーザID」になります。

※「担当者の方の名前」は手順4にて登録した担当者情報です。

別の担当者をApple Business Managerの「管理者権限のユーザID」として利用する場合は、メール本文にある「他の方を選択」を選択し、別の担当者情報を登録ください。

8. 「確認用連絡先」に登録したメールアドレスへ件名：「所属組織をご確認いただきありがとうございます」メールを受信した場合、そのメールアドレスは利用規約を同意するなど、Apple Business Manager管理者権限となります。

9. 件名：「登録完了」メールを受信します。本文から管理対象Apple IDの情報登録を行います。

- ① 安全なパスワードを入力し、確認のため再入力します。
- ② 名前を確認した後、生年月日を入力します。
- ③ SMS対応の携帯電話番号を入力した後、2ファクター認証を取得する方法を選択します。
※ 詳細は「**STEP1③ Apple IDの2段階認証を有効にする**」をご確認願います。
- ④ 「送信」を選択します。

【注意事項】

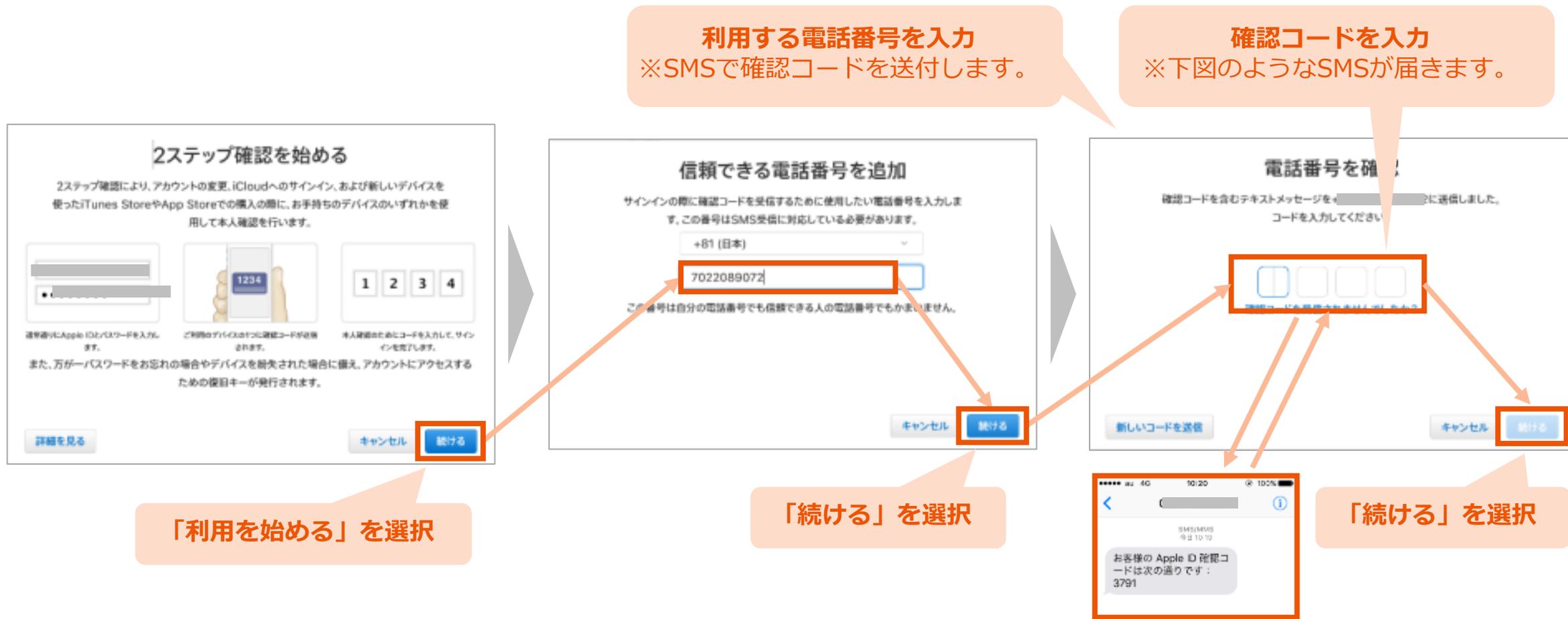
- メールアドレスと電話番号の両方を確認することが必要になります。
- 受け取ったメールメッセージに含まれるリンクを選択して、メールアドレスを確認してください。
- 携帯電話で受け取ったSMS確認番号（数字6桁）を入力して「確認」を選択します。
- 表示される全ての利用規約に同意します。

STEP1③ Apple IDの2段階認証を有効にする 1/4

アカウント情報のページにてアプリとブックを有効化するため、登録したAppleIDの2段階認証を行います。



STEP1③ Apple IDの2段階認証を有効にする 2/4

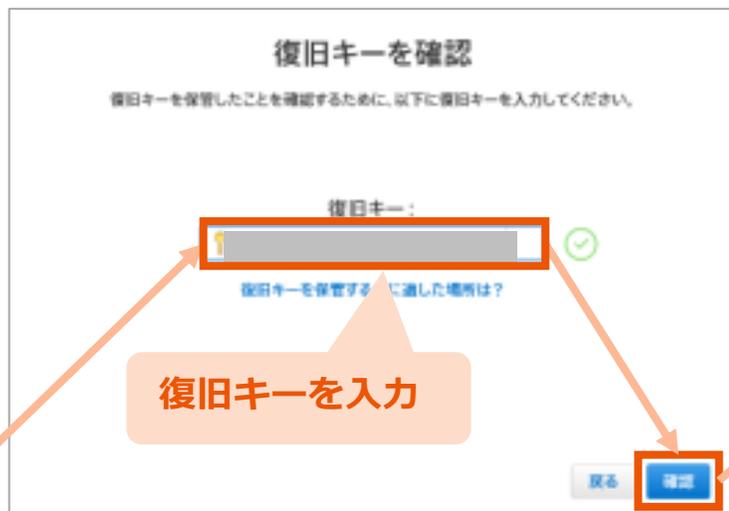


STEP1③ Apple IDの2段階認証を有効にする 3/4

復旧キーを控えておいてください。
※次のステップで復旧キーを入力します。

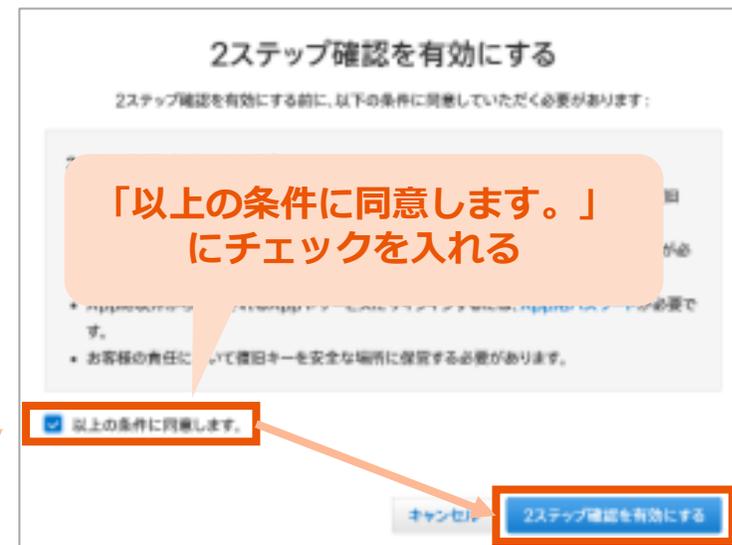


「続ける」を選択



復旧キーを入力

「確認」を選択



「以上の条件に同意します。」
にチェックを入れる

「2ステップ確認を有効にする」を選択

STEP1③ Apple IDの2段階認証を有効にする 4/4

The screenshot shows the 'Security' settings for an Apple ID. A green checkmark icon and the text '2ステップ認証が有効です' (2-step verification is enabled) are displayed in a white box on the left. Below this, a blue button labeled '完了' (Done) is highlighted with an orange box. A callout bubble points to this button with the text '「完了」を選択' (Select 'Done').

The main settings area is titled 'セキュリティ' (Security). It includes several options:

- パスワード** (Password): [パスワードを変更...](#) (Change password...)
- 信頼できる電話番号** (Trusted phone number): +81 [redacted] [編集](#) (Edit)
- 信頼できるデバイス** (Trusted devices): 利用可能なデバイスがありません (No devices available)
- App用パスワード** (App-specific password): [パスワードを生成...](#) (Generate password...)

The '2ステップ認証' (2-step verification) option is set to 'オン' (On) and is highlighted with an orange box. A callout bubble points to it with the text '2ステップ認証が「オン」になっている' (2-step verification is turned on).

STEP1④ ABMへのアップグレード 1/5

既にApple Deployment Programsでアプリとブックをご利用の場合、ABMへのアップグレードが可能です。また、アップグレードの詳細情報もございますので、Apple社のサイトも必ずご確認ください。

ABMにアップグレードする (Apple社サイト)

<https://support.apple.com/ja-jp/HT208817>

ABMへアップグレードしても、MDMサーバの再設定やユーザIDの再設定は不要です。アプリとブックでご利用の環境がそのままABMへ移行します。移行方法は以下のとおりです。

1. 「Apple Business Manager にアップグレードする」画面から下記項目を選択して、AppleID/PWを入力してログインする。

Apple Business Manager にアップグレードする

企業で Device Enrollment Program をご利用いただいていた場合は、Apple Business Manager にアップグレードできます。

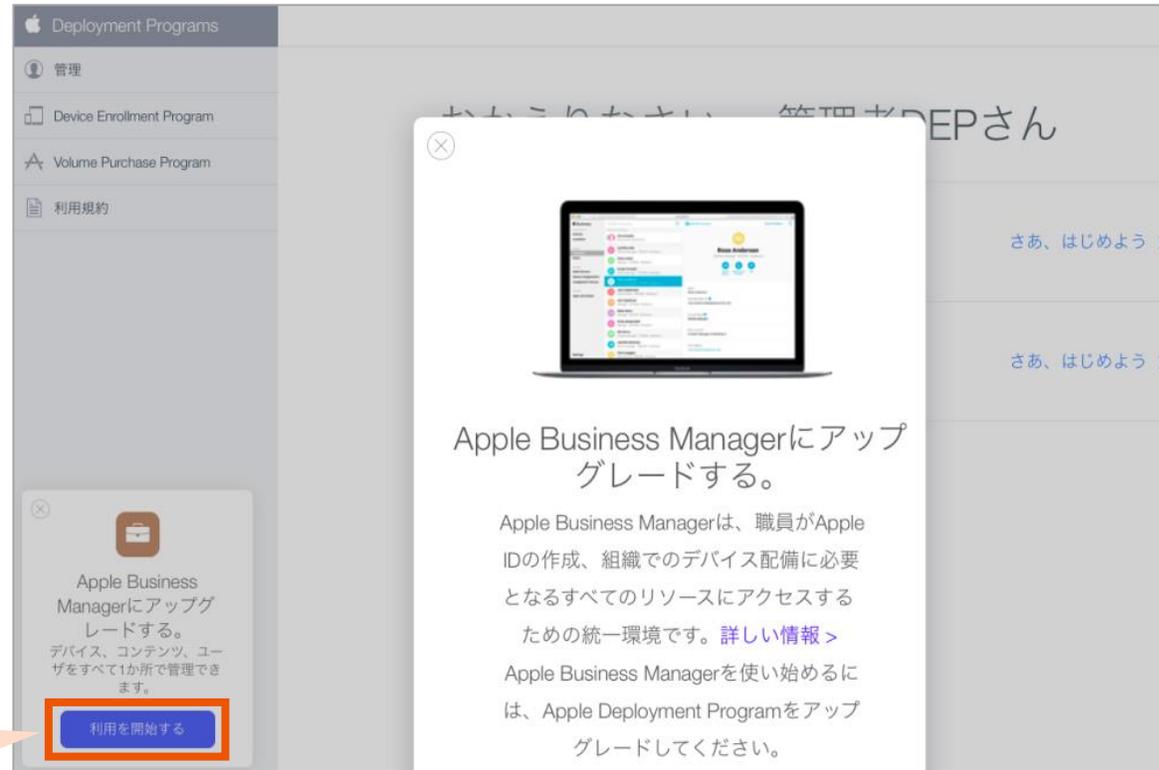
Apple Business Manager にアップグレードするには*、Apple Deployment Program の Agent (エージェント) アカウントを使って business.apple.com にサインインし、画面の案内に従ってください。

組織で VPP を使っていない場合は、Apple Business Manager に登録してから、既存の VPP 購入担当者を新しい Apple Business Manager アカウントに招待できます。所属組織について、D-U-I-N-S 番号、Apple のサービスや Web サイトでこれ

business.apple.com を選択し、
AppleID/PWの入力後、ログインをする

STEP1④ ABMへのアップグレード 2/5

2. Apple Business Managerにアップグレードするの「利用を開始する」を選択します。



「利用を開始する」を選択

STEP1④ ABMへのアップグレード 3/5

3. 各利用規約へチェックを入れ、「同意する」を選択します。

利用規約

Apple Business Managerへようこそ

以下の利用規約が更新されました。続ける前に、これらの利用規約に同意していただく必要があります。これらの規約には重要な情報が記載されていますので、注意深くお読みください。

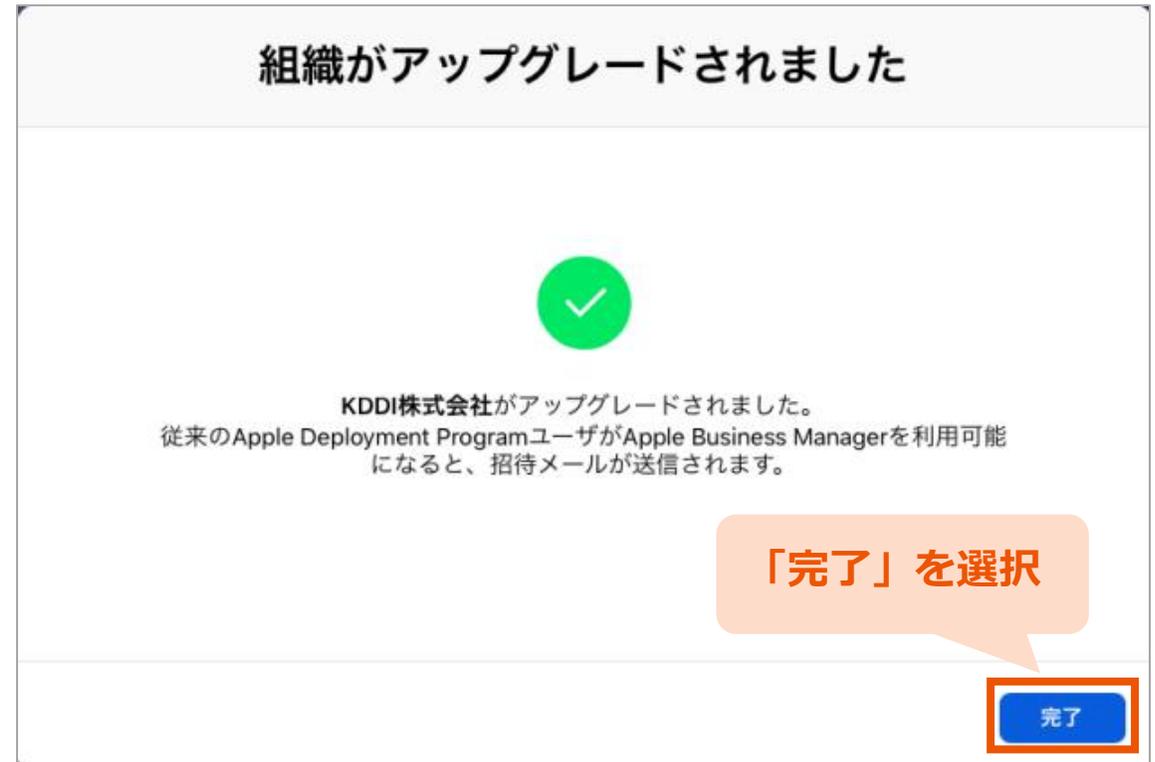
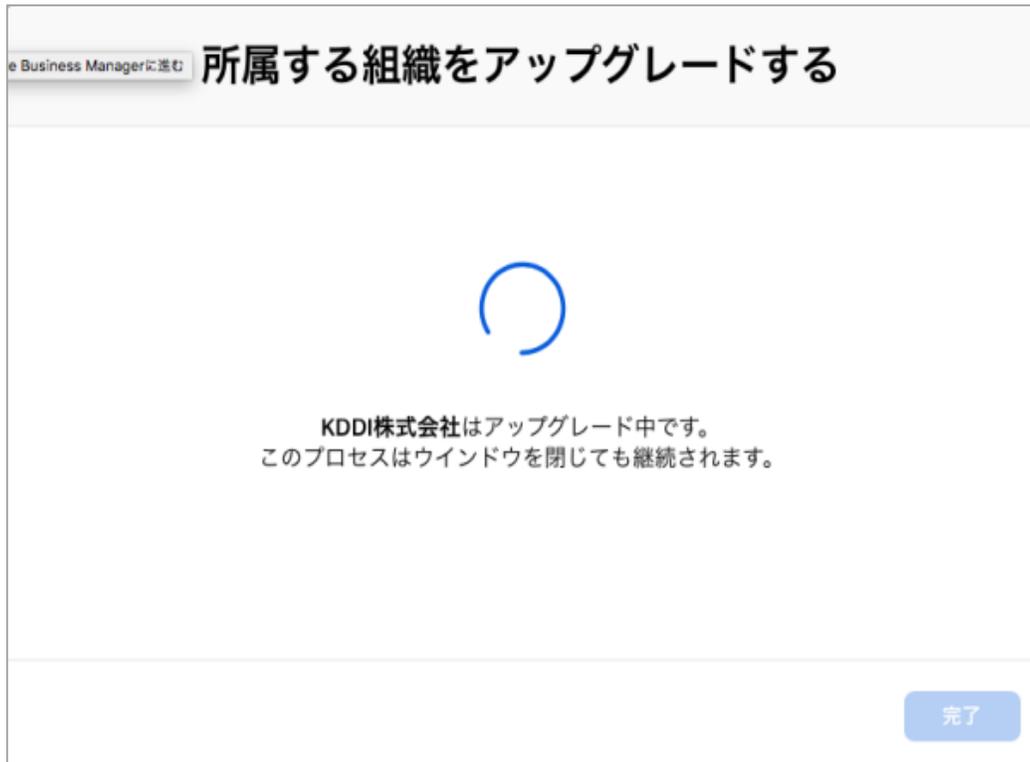
| | | |
|-------------------------------------|-----------------------------|---|
| <input checked="" type="checkbox"/> | A. iOSエンドユーザ使用許諾契約 | > |
| <input checked="" type="checkbox"/> | B. macOSエンドユーザ使用許諾契約 | > |
| <input checked="" type="checkbox"/> | C. tvOSエンドユーザ使用許諾契約 | > |
| <input checked="" type="checkbox"/> | D. Apple Business Manager契約 | > |

すべてPDFとしてダウンロード

「同意する」を選択

STEP1④ ABMへのアップグレード 4/5

4. 「組織がアップグレードされました」が表示されますので、「完了」を選択します。



STEP1④ ABMへのアップグレード 5/5

5. 「タイムゾーンおよび言語」を設定し、「保存」を選択します。
保存後、ABMトップ画面が表示されます。

タイムゾーンおよび言語

組織で利用するタイムゾーンと言語を選択します。これらの設定は、「設定」でいつでも変更することができます。

タイムゾーンおよび言語 ?

タイムゾーンを選択 ▼ 日本語 - 日本語 ▼

「タイムゾーン」と「言語」を設定します

「保存」を選択

キャンセル 保存

STEP1⑤ Apple Business Managerにログインする 1/5

1. Appleから担当者の「勤務先メールアドレス」宛てに登録完了メールを受信後、下記URLにアクセスして、Apple Business Managerにログインします。（<https://business.apple.com>）。

STEP1②で設定した
勤務先メールアドレスを入力し
「⇒」を選択します。

STEP1⑤ Apple Business Managerにログインする 2/5



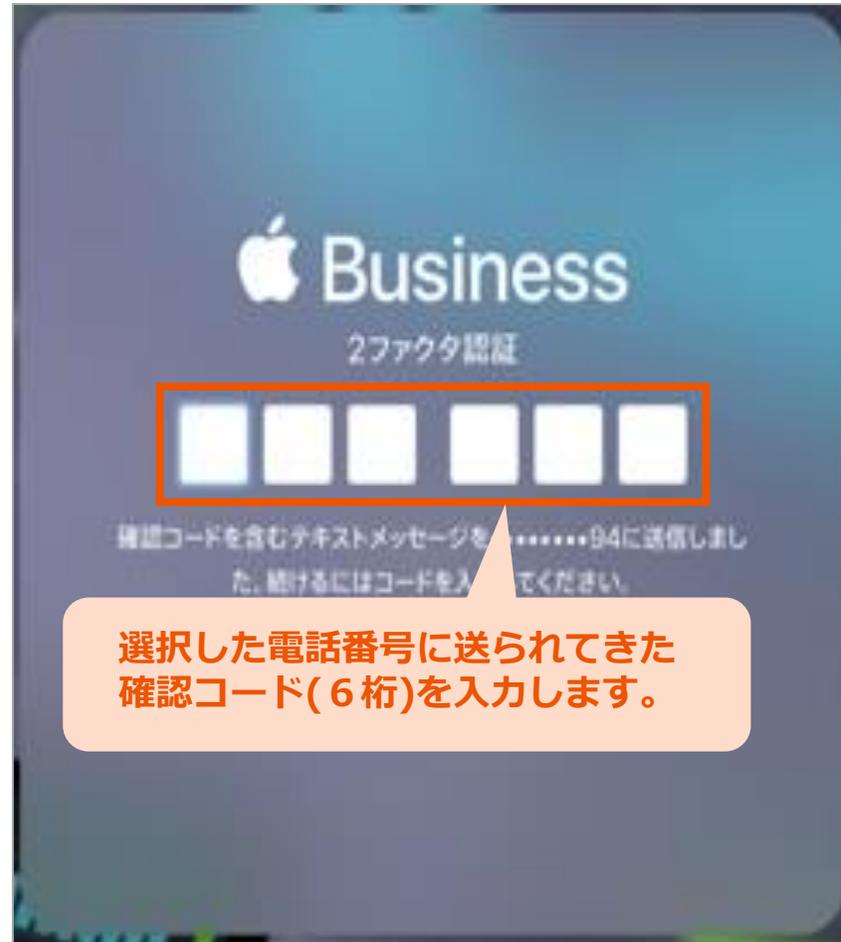
STEP1②の手順9で設定したパスワードを入力し「⇒」を選択します。



本人確認から2ステップ確認用に登録した電話番号を選択します。

STEP1⑤ Apple Business Managerにログインする 3/5

2. 登録した電話番号へ確認コードが届きますので、2ファクタ認証画面で入力してください。



選択した電話番号に送られてきた
確認コード(6桁)を入力します。

STEP1⑤ Apple Business Managerにログインする 4/5



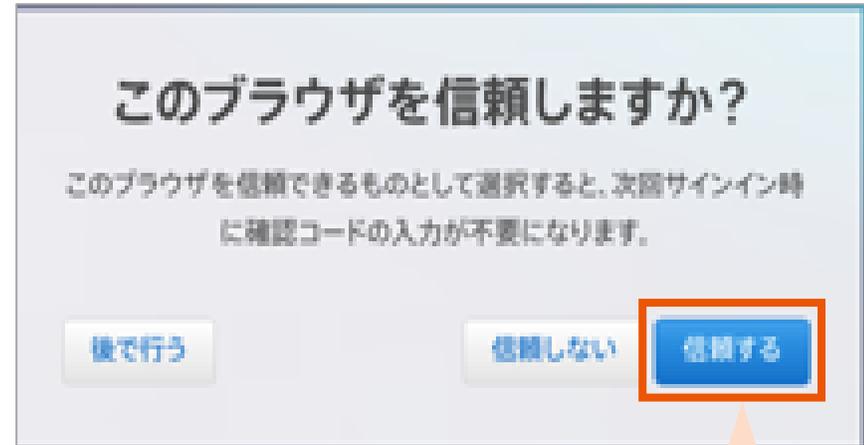
Apple IDとプライバシー

Apple IDが個人情報を保護し、共有したいものを選択できるようになりました。Appleはお客様のプライバシーを保護し、よりお楽しみいただくために必要なデータだけを収集できるように努めています。Appleによるプライバシー保護の方法についてご覧ください。

このWebサイトにサインインすると、Appleはセキュリティ、サポート、およびレポート上の用途のために、IPアドレス、時間、セキュリティレベル、およびサインイン履歴といった、特定の使用状況データを記録します。

次に進む

初回ログイン時は「Apple IDとプライバシー」が表示されますので、「次に進む」を選択します



このブラウザを信頼しますか?

このブラウザを信頼できるものとして選択すると、次回サインイン時に確認コードの入力が不要になります。

後で行う 信頼しない **信頼する**

「信頼する」を選択します

STEP1⑤ Apple Business Managerにログインする 5/5

3. ABMトップ画面が表示されればログイン完了です。



STEP2① コンテンツトークンダウンロード

1. ご自身のアカウントを選択します。
2. 「環境設定」を選択します。
3. 「お支払いと請求」を選択します。
4. 一覧から対象のコンテンツトークンから「ダウンロード」を選択し、コンテンツトークンをローカルPCの任意の場所へ保存します。

ABMの操作方法（Apple社サイト）

<https://help.apple.com/businessmanager/>



STEP2② SMSMへコンテンツトークンアップロード

1. SMSM管理サイトにログインし、「設定> iOS> アプリケーション> 「Appとブック」ライセンス」を選択します。
2. 「+」を選択します。
3. 「ファイルの選択」をクリックし、ABMからダウンロードしたコンテンツトークンをアップロード後、「保存」ボタンを選択

備考にApple IDを記入してください。

万が一取得時の管理者用Apple IDを忘れて新たに管理Apple IDを取得した場合、購入していたアプリライセンスを引き継ぐことができず、再購入となります。

また、新たに取得したコンテンツトークンを上書き登録すると、SMSMのアプリとブック設定は全て消去されるため、再設定が必要となります。

登録したコンテンツトークンの有効期限は1年です。

有効期限が切れた場合でも、既に配信済みのアプリケーションの利用には影響ございませんが新規のライセンス割当ができません。

KDDI Smart Mobile Safety Manager

OSを選択 | Android | **iOS** | Mac OS | Windows

iOS 設定

管理アプリの通信と動作

設定テンプレート

構成プロファイル

ADE

アプリケーション

「Appとブック」ライセンス

「Appとブック」設定テンプレート

管理対象アプリポリシー

オリジナルアプリ登録

App Configuration

VPP 新規作成

管理

設定 - 編集

アカウント名

「Appとブック」場所のトークンアップロード

ファイルの選択 ファイルが選択されていません

備考

保存

マニュアル

ver.9.17.0 | ©2011 OPTiM | 利用規約 | プライバシーポリシー | サイトマップ

STEP3① アプリ・ブックの購入

1. ABMへログインし、左メニューから「アプリとブック」を選択し、使用するアプリを検索します。
2. 対象のアプリ・ブックを選択し、「ライセンスを購入」から割当先を指定し、必要数量を入力後「入手」を選択します。

The screenshot displays the Apple Business Manager interface. On the left, the 'アプリとブック' (Apps & Books) menu item is highlighted. The main area shows a search results list for 'Google アプリ' (Google Apps), which is selected and highlighted with a red box. An arrow points from this selection to the 'ライセンスを購入' (Purchase Licenses) dialog box on the right. This dialog box is also highlighted with a red box and contains the following information:

- 割当先 (Assignment): 場所を選択 (Select location)
- 価格 (Price): ¥0
- 数量 (Quantity): 0
- お支払い方法 (Payment Method): なし (None)
- 合計金額 (Total Amount): ¥0
- 入手 (Purchase) button

Below the dialog box, there is a 'ライセンスを管理' (Manage Licenses) section with a table showing the current license status:

| 場所 | 使用中 | 利用可能 | |
|---------------------|-----|------|----|
| 002_Intune kdemo066 | 3 | 4 | 転送 |
| 002_WSO_DSG | 1 | 1 | 転送 |
| 002_WSO-ABMS2 | 0 | 10 | 転送 |

STEP3② SMSMでの購入アプリケーション確認

1. SMSM管理サイトへログインし、「設定> iOS> アプリケーション> 「Appとブック」ライセンス」へ移動し、ライセンスを選択します。
2. アプリケーションを選択すると、各ライセンスが確認できます。

KDDI Smart Mobile Safety Manager

OSを選択 | Android | **iOS** | Mac OS | Windows

iOS 設定

- 管理アプリの通信と動作
- 設定テンプレート
- 構成プロファイル >
- ADE >
- アプリケーション >
- 「Appとブック」ライセンス**
- 「Appとブック」設定テンプレート

001_モバイル企画G_SMSM_k
有効期限: 2024/11/09

001_モバイル企画
G_SMSM_kddidemo128

更新

管理 | **アプリケーション** | 書籍 | 操作

最終更新日時: 2023/11/15 11:42:51

| Store ID | アプリケーション名 | 所持数 | 使用数 | 残数 | 未割当数 | 回収可能数 |
|-----------|------------|-----|-----|----|------|-------|
| 284815942 | Google アプリ | 1 | 0 | 1 | 0 | 0 |

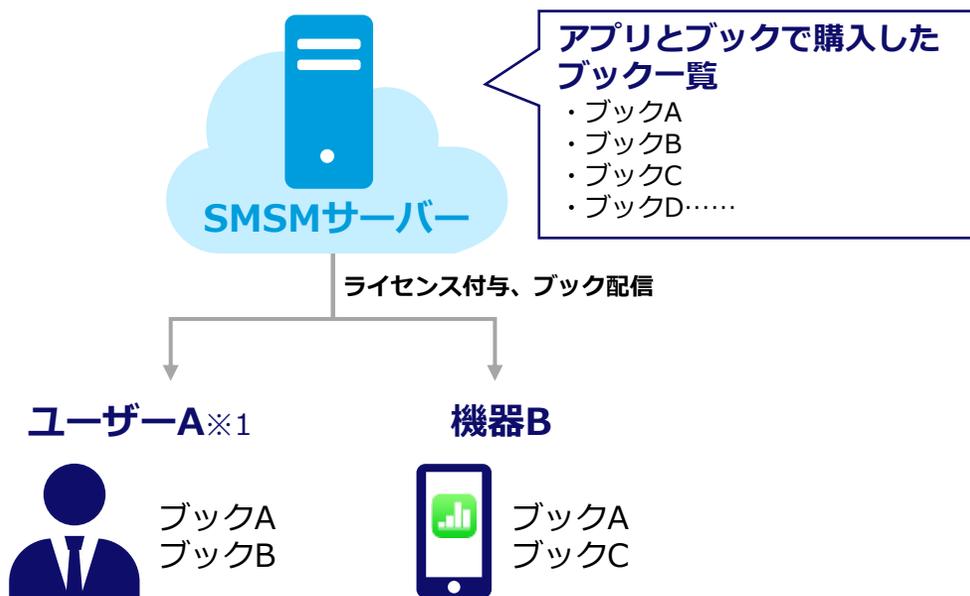
アプリ・ブックライセンスの付与について

アプリとブックから購入したライセンスの付与方法は、アプリ・ブックで異なります。
ブックの場合は①のみで配信可能ですが、アプリの場合は①②が必要です。

① ライセンスの割当

アプリ・ブック

アプリとブックで購入したアプリ・ブックを、どのユーザー/機器（組織）に割り当ててるのかを設定します。

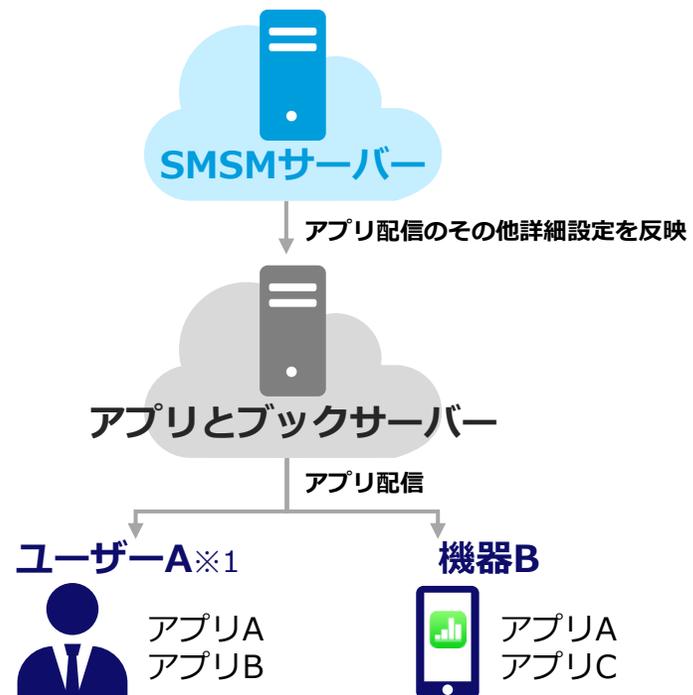


※1 1ユーザーで複数のApple IDを利用しないでください。（1ユーザーにつき1ID）

② アプリ配信設定を割当

アプリのみ

アプリ配信の場合、その他詳細設定を作成し、ユーザーにアプリ配信設定を割り当てます。



A-①：端末とユーザーの紐づけ

アプリとブックライセンスはユーザーに割当ててる場合、機器をユーザーと紐付けることが**必須**です。

1. SMSM管理サイトから「機器」タブを選択し、対象機器の「>」を選択します。

The screenshot shows the '機器' (Devices) page in the SMSM management site. The navigation menu at the top includes '機器', 'ユーザー', '組織', '設定', and 'ログ'. The '機器' tab is highlighted with an orange box. Below the navigation, there is a search bar for '機器名' and a '+ 新規作成' button. The main content area displays a table of devices with columns for device name, OS, and other details. The second row of the table, representing an Android device with ID 'KYT320', is highlighted with an orange box. An orange arrow points from the '機器' tab in the navigation menu to the right-pointing chevron icon in the second row of the device list.

| 機器名 | OS | その他 | 検索 | 絞り込み |
|-----------|---------------|-----|-----|-------|
| 4] | Android 8.1.0 | 4 | 0 | 27分前 |
| KYT320] | Android 8.1.0 | 0 | 0 | 27分前 |
| iPhone 2] | iOS 11.4 | 2 | 36) | 約7時間前 |

- 表示された詳細より「管理情報の編集」を選択します。
- 所属>ユーザーから 紐づけるユーザーを選択し、「保存」を選択します。

The screenshot illustrates the 'Edit Management Information' step in a three-panel interface. The left panel shows a list of items with '管理情報の編集' (Edit Management Information) highlighted in orange. The middle panel, titled '管理情報' (Management Information), shows the '機器名' (Device Name) as 'KYT32' and the '所属' (Affiliation) dropdown menu open, with 'ユーザー' (User) selected and a list of users including '英雄 一郎' (Hero Ichiro) highlighted. The right panel shows the '検証test' (Verification Test) dropdown set to '(未分類)' (Unclassified), the 'メッセージtest' (Message Test) dropdown also set to '(未分類)', and the 'test' input field empty. The '保存' (Save) button is highlighted in orange, and the '取消' (Cancel) button is visible below it.

A-②: 1ユーザーごとにアプリとブックライセンスを割当（「ユーザー」を活用する方法）

4. 「ユーザー」タブを選択し、一覧から対象のユーザーを選択します。
5. 「Appとブック」設定」タブを選択し、「新規作成」を選択します。



6. 「VPPライセンス」プルダウンより登録したライセンスを選択します。
7. 参加依頼を選択します。
8. VPPアプリライセンスを付与するアプリを選択し、「保存」を選択します。

アプリとブックへの参加依頼(規約への同意)を促す端末を選べます。(組織への設定ではこの機能はございません)

◆**自動送信**：最初に同期した端末がアプリとブックサービスに参加します。(Apple IDが異なることを想定)

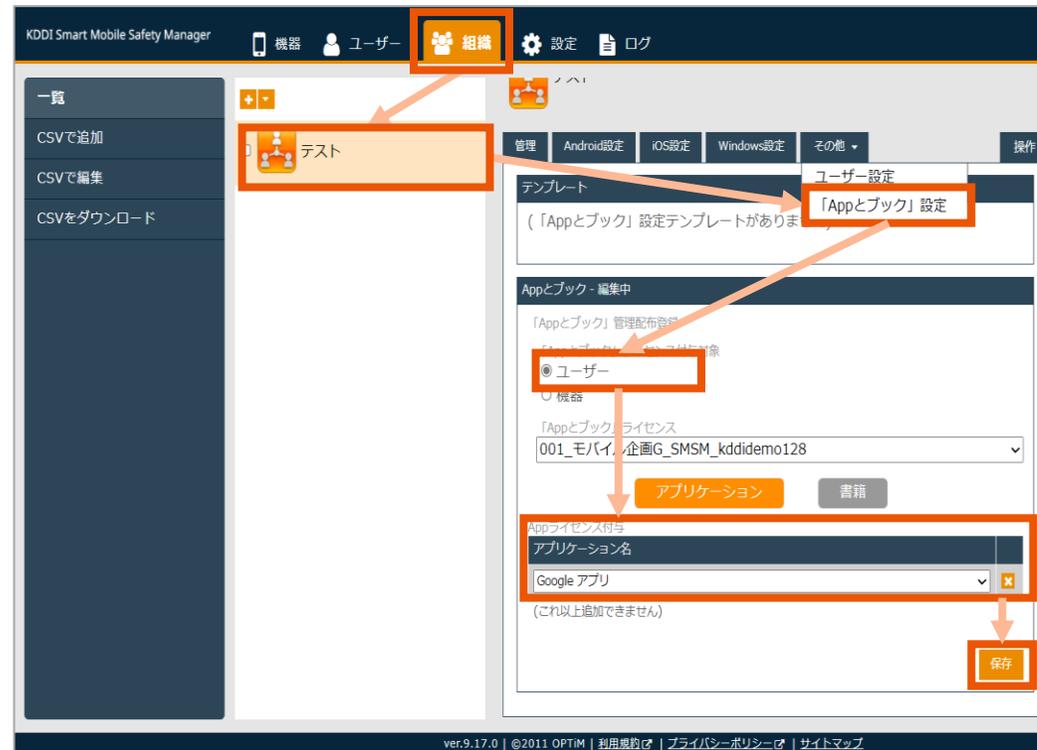
◆**手動送信**：どの端末をアプリとブックサービス参加させるかを選択できます。
※当該ユーザーが機器に紐付いている場合のみ選択できます。

The screenshot shows a web interface for VPP management. At the top, there is a 'テンプレート' (Template) section with a dropdown menu '(適用するテンプレートを選択)' and an '適用' (Apply) button. Below this is the 'VPP - 編集' (VPP - Edit) section. It contains a 'VPP管理配布登録' (VPP Management Distribution Registration) area with a 'VPPライセンス' (VPP License) dropdown menu. Below the license selection, there is a '参加依頼' (Request for Participation) section with two radio buttons: '自動送信' (Automatic Delivery) and '手動送信' (Manual Delivery). Below this, there are two buttons: 'アプリケーション' (Application) and '書籍' (Book). The 'アプリケーション' button is highlighted with an orange box. Below the buttons is the 'VPPアプリライセンス付与' (VPP App License Assignment) section, which contains a table of applications. The table has columns for 'アプリケーション名' (Application Name) and a delete button 'X'. The applications listed are: 'Store ID: 506953246', 'Skype for Business', 'Salesforce', and 'Moconavi'. Below the table, there is a '+ボタンで追加: 40件まで' (+ button to add: up to 40 items) and a '+ 追加' (+ Add) button. At the bottom right, there are two buttons: '取消' (Cancel) and '保存' (Save), with the '保存' button highlighted with an orange box.

A-②':組織活用（組織を活用する）

SMSMでは、組織を活用することにより、より効率的に管理することができます。

7. 「組織」タブを選択し、対象の組織を選択後「その他」>「Appとブック」設定」へ進みます。
8. 「「Appとブック」ライセンス付与対象」から「ユーザー」を選択します。
9. 「アプリケーション名」から付与するアプリを選択し、「保存」を選択します。



ver.9.17.0 | ©2011 OPTIM | 利用規約 | プライバシーポリシー | サイトマップ

A-③:ライセンスの割当を反映

10.設定>iOS>アプリケーション>「Appとブック」ライセンスへ移動します。

11.対象のライセンスを選択し、「アプリケーション>更新」を選択します。

【更新】ボタンを選択すると、ユーザー（組織）へ割り当てたアプリライセンスが反映されます。

※「未割当数」にあったライセンスが「残数」を超えている場合は、ライセンスの追加購入が必要です。

※画面が変更しない場合は、画面を再読み込みしてください。

The screenshot displays the KDDI Smart Mobile Safety Manager interface. The top navigation bar includes '機器', 'ユーザー', '組織', '設定', and 'ログ'. The main menu is set to 'iOS'. The left sidebar shows 'iOS 設定' with '「Appとブック」ライセンス' selected. The main content area shows a license selection screen for '001_モバイル企画G_SMSM_...' with an expiration date of 2024/11/09. The 'アプリケーション' tab is active, and the '更新' button is highlighted. Below the license selection, a table shows the application details:

| Store ID | アプリケーション名 | 所持数 | 使用数 | 残数 | 未割当数 | 回収可能数 |
|-----------|------------|-----|-----|----|------|-------|
| 284815942 | Google アプリ | 1 | 0 | 1 | 0 | 0 |

B-①: 1 機器ごとに、アプリとブックライセンスを割当（「機器」を活用する方法）

1. 「機器」タブを選択し、対象機器の「>」を選択し、詳細メニューを表示します。
2. 設定> 他の設定を見るを選択します。

The screenshot shows the '機器' (Devices) management page. At the top, there is a navigation bar with tabs for '機器' (Devices), 'ユーザー' (Users), '組織' (Organizations), '設定' (Settings), and 'ログ' (Logs). The '機器' tab is selected. Below the navigation bar, there is a search bar with a dropdown for '機器名' (Device Name) and a search button. Below the search bar, there is a table of devices. The table has columns for '機器名' (Device Name), 'OS', '電話番号' (Phone Number), 'ユーザー' (User), '組織' (Organization), and '通信日時' (Communication Date/Time). The first row of the table is highlighted with a red box. To the right of the table, there is a '詳細' (Details) button with a right arrow, which is also highlighted with a red box. An orange arrow points from the '詳細' button to a callout box titled '設定' (Settings). The callout box contains two orange buttons: '設定の割り当て' (Assign Settings) and '設定テンプレートの割り当て' (Assign Settings Template). Below these buttons, there is a blue button labeled '他の設定を見る' (View Other Settings), which is also highlighted with a red box.

| 機器名 | OS | 電話番号 | ユーザー | 組織 | 通信日時 | 詳細 |
|------------|------------|------------|------------|------------|--------|------------|
| [Redacted] | [Redacted] | [Redacted] | [Redacted] | [Redacted] | 約24時間前 | [Redacted] |
| [Redacted] | [Redacted] | [Redacted] | [Redacted] | [Redacted] | 23日前 | [Redacted] |

3. 「Appとブック」設定を選択します。
4. 「「Appとブック」ライセンス」から、使用するライセンスを選択します。
5. 利用するアプリを選択、追加後「保存」を選択します。

「Appとブック」設定

通信日時: 2023/11/15 16:52:33 同期

テンプレート
(「Appとブック」設定テンプレートがありません)

「Appとブック」管理配布登録

「Appとブック」ライセンス
001_モバイル企画G_SMSM_kddide

Appライセンス付与

| アプリケーション名 |
|------------------|
| (+ボタンで追加: 1 件まで) |

※機器所有のユーザーに対する「Appとブック」設定がある場合は、ユーザーの「Appとブック」設定が有効になります。

保存

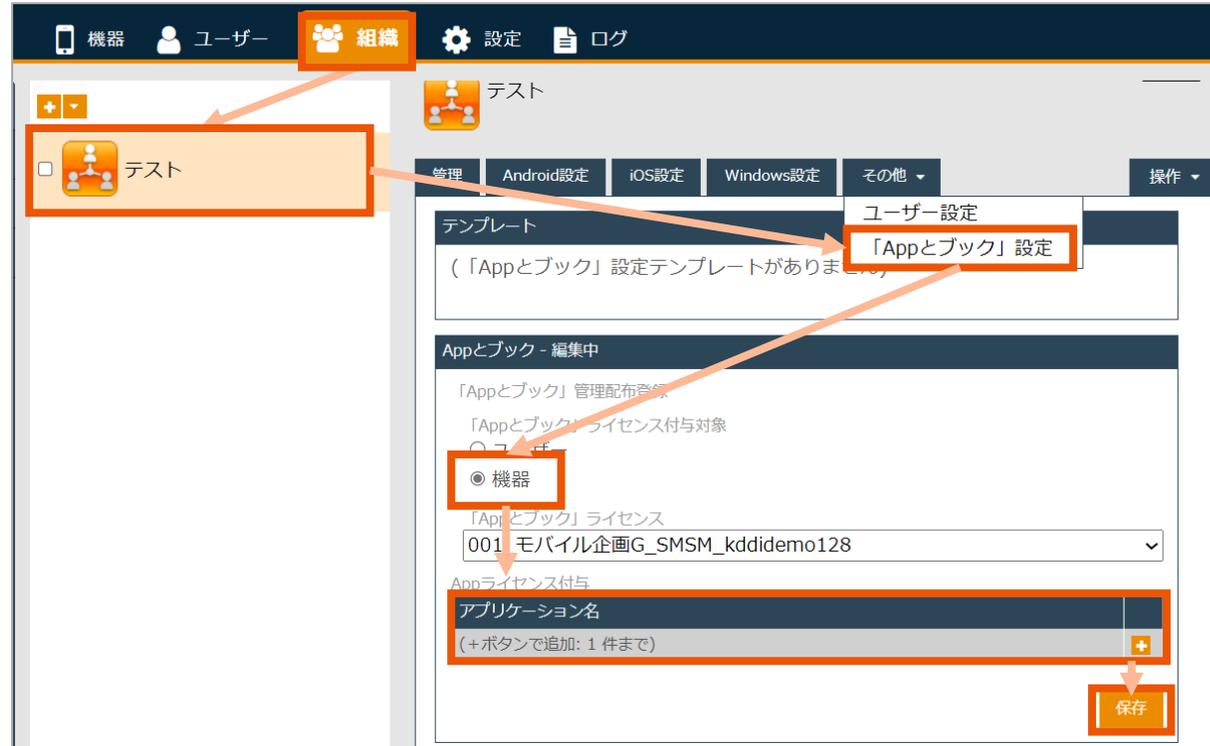
取消

※ブックはデバイス指定配信はできません。

B-①':組織活用（「組織」を活用する方法）

SMSMでは、組織を活用することにより、より効率的に管理することができます。

6. 「組織」タブを選択し、利用する組織を選択後「その他」>「Appとブック」設定へ進みます。
7. 「「Appとブック」ライセンス付与対象」から「機器」を選択します。
8. 「Appライセンス付与」から利用するアプリを選択し、「保存」を選択します。



※ブックはデバイス指定配信はできません。

A-③:ライセンスの割当を反映

10.設定>iOS>アプリケーション>「Appとブック」ライセンスへ移動します。

11.対象のライセンスを選択し、「アプリケーション>更新」を選択します。

【更新】ボタンを選択すると、ユーザー（組織）へ割り当てたアプリライセンスが反映されます。

※「未割当数」にあったライセンスが「残数」を超えている場合は、ライセンスの追加購入が必要です。

※画面が変更しない場合は、画面を再読み込みしてください。

The screenshot shows the KDDI Smart Mobile Safety Manager interface. The top navigation bar includes '機器', 'ユーザー', '組織', '設定', and 'ログ'. The 'iOS' tab is selected in the 'OSを選択' section. The left sidebar shows 'iOS 設定' with '「Appとブック」ライセンス' highlighted. The main content area shows a license selection screen for '001_モバイル企画 G_SMSM_kddidemo128' with an expiration date of 2024/11/09. The 'アプリケーション' tab is selected, and the '更新' button is highlighted. Below this, a table displays license details for 'Google アプリ'.

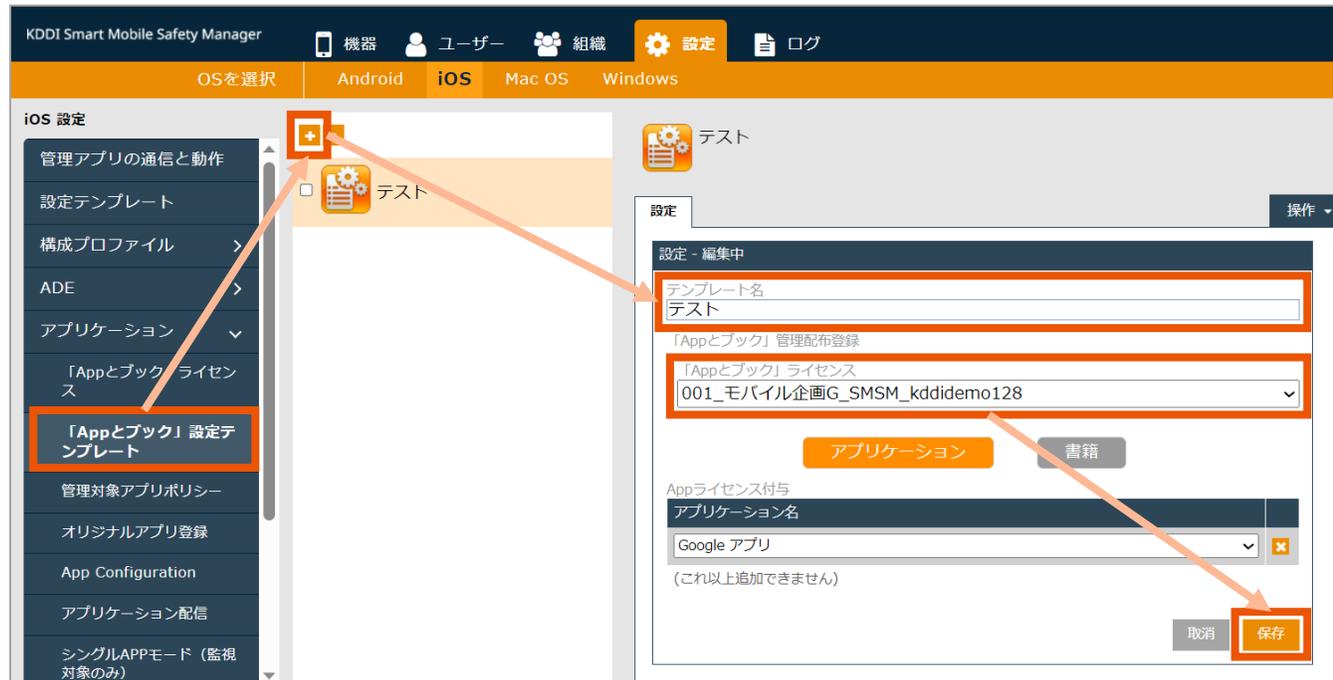
| Store ID | アプリケーション名 | 所持数 | 使用数 | 残数 | 未割当数 | 回収可能数 |
|-----------|------------|-----|-----|----|------|-------|
| 284815942 | Google アプリ | 1 | 0 | 1 | 0 | 0 |

※ブックはデバイス指定配信はできません。

【補足】アプリとブック設定テンプレートの活用 1/2

ユーザー/機器（組織）毎にどのアプリ・ブックライセンスを紐づけるか設定する際に、テンプレートを事前に作成しておくとは便利です。

1. 設定> iOS> アプリケーション> 「Appとブック」設定テンプレートへ進みます。
2. 「+」を選択します。
3. 「テンプレート名」に任意の名前を入力します。
4. 「Appとブック」ライセンスに使用するライセンスを選択し、「保存」を選択します。



【補足】アプリとブック設定テンプレートの活用 2/2

(例) ユーザーへアプリとブック設定テンプレートを適用

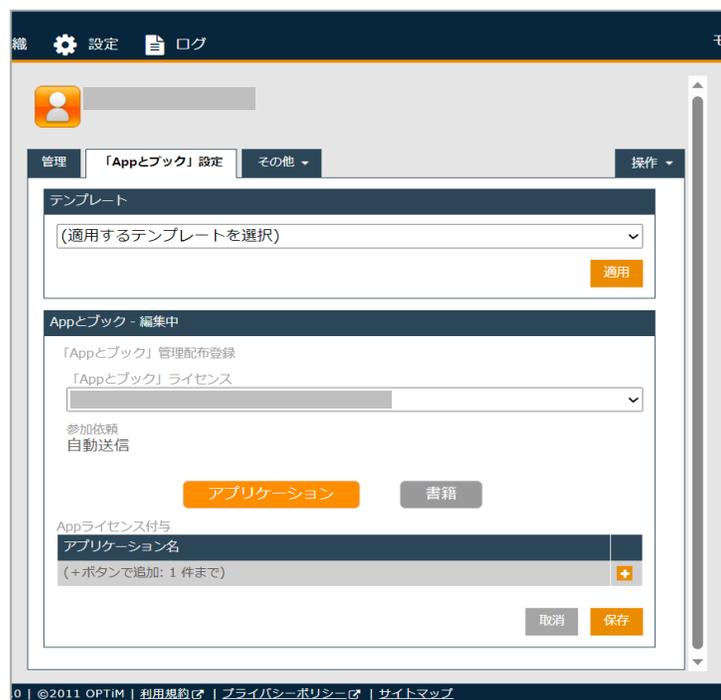
5. 「ユーザー」タブを選択し、該当のユーザーを選択後「Appとブック」設定を選択します。
6. 「テンプレート」のプルダウンより利用するテンプレートを選択し、「適用」を選択することでアプリケーションライセンスが付与されます。



【参考】デバイス配信指定の注意事項

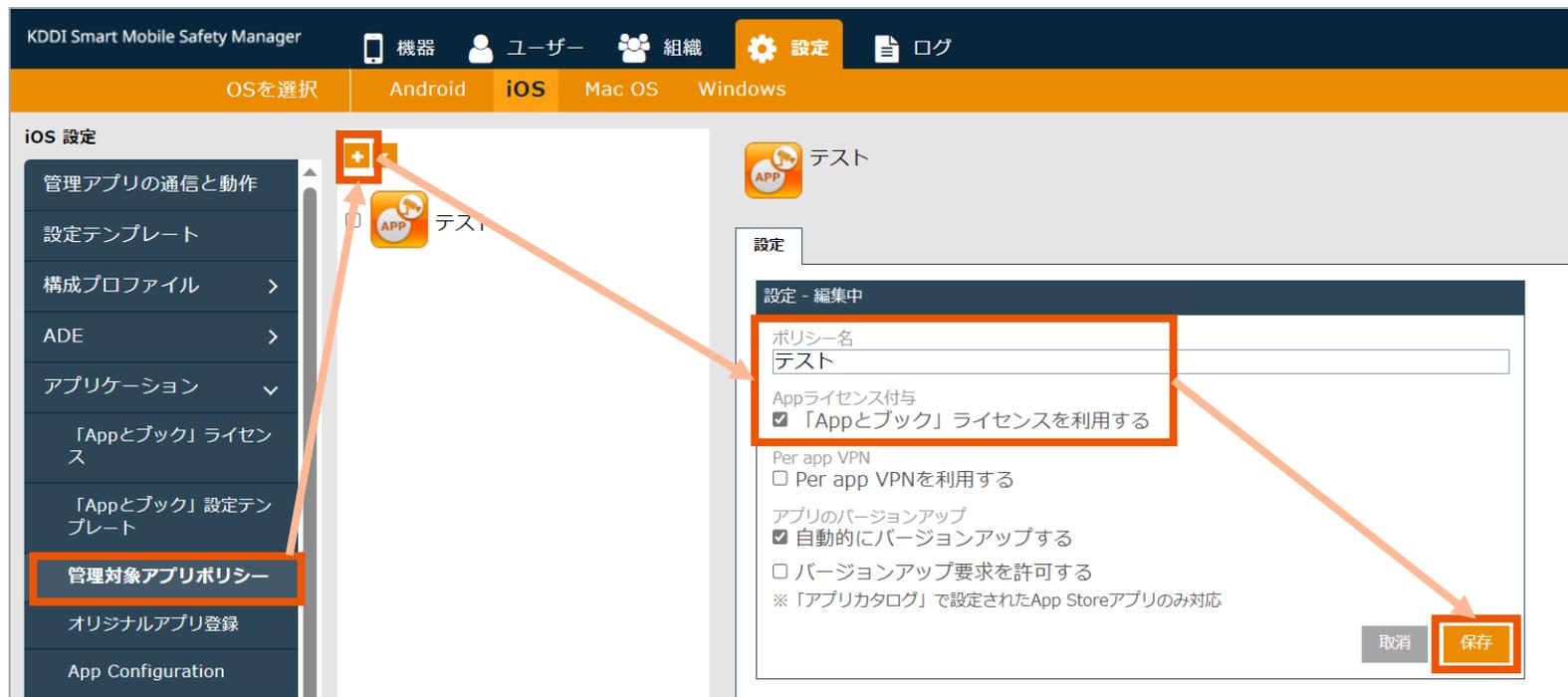
注意

Apple IDなしでSMSMからデバイスへアプリを配信したい場合は、「機器」へアプリライセンスの割り当て設定を行います。しかし、アプリライセンスの割り当て設定した「ユーザー」を「機器」に紐付けていた場合、「機器」や「組織」の設定よりも、「ユーザー」の設定が優先されますので、デバイス指定配信を優先する場合は、「ユーザー」のアプリとブック設定を削除してください。ブック配信はデバイス配信への設定はできません。既にデバイス指定配信でアプリ配信を行っているユーザーにブック配信ライセンスを付与すると、アプリライセンスが回収され、アプリがアンインストールされますのでご注意ください。

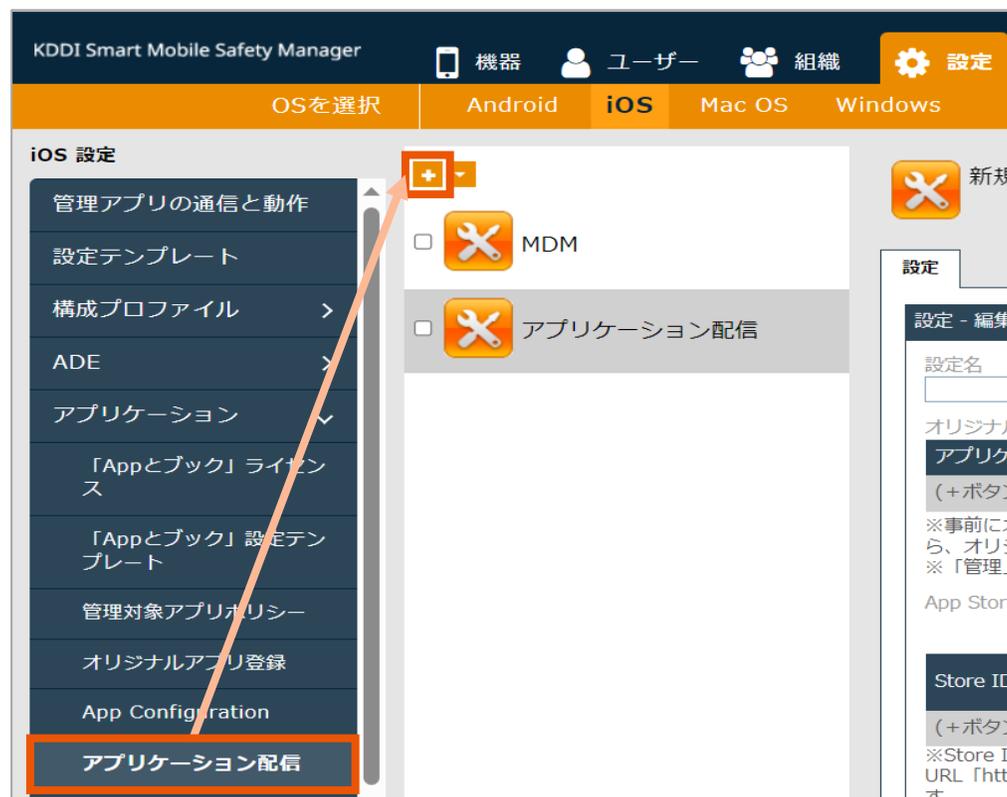


※ブックはデバイス指定配信はできません。

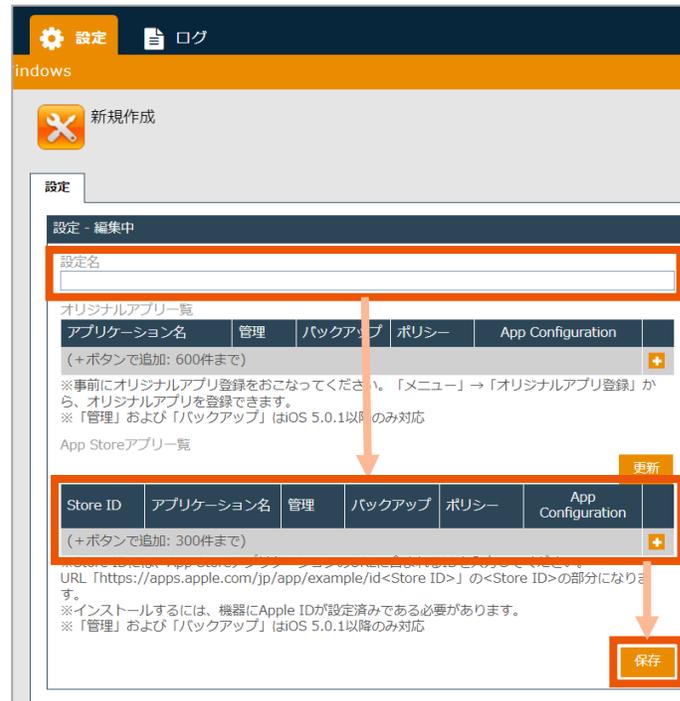
1. SMSM管理サイトへログインし、設定> iOS> アプリケーション> 管理対象アプリポリシーを選択します。
2. 「+」を選択します。
3. 「ポリシー名」に任意のポリシー名を入力します。
4. 「「Appとブック」ライセンスを利用する」にチェックを入れ、「保存」を選択します。



1. SMSM管理サイトへログインし、設定> iOS> アプリケーション> アプリケーション配信を選択します。
2. 「+」を選択します。
3. 「ポリシー名」に任意のポリシー名を入力します。



4. 「設定名」へ任意の名前を入力します。
5. 「App Storeアプリ一覧」の「+」を選択し、配信するアプリを指定します。
 - ・ Store IDを入力 ※確認方法は次ページ
 - ・ 管理の「有効」をチェック
 - ・ ポリシーには①で作成したポリシーを選択します。
6. 「保存」を選択します。



【参考】 Store IDの確認方法

1. SMSM管理サイトへログインし、設定> iOS> アプリケーション> 「Appとブック」ライセンスを選択します。
2. アプリケーションタブを選択し、「Store ID」を確認できます。

The screenshot displays the KDDI Smart Mobile Safety Manager interface. The top navigation bar includes 'KDDI Smart Mobile Safety Manager', '機器' (Devices), 'ユーザー' (Users), '組織' (Organizations), '設定' (Settings), and 'ログ' (Logs). Below this, a secondary bar shows 'OSを選択' (Select OS) with options for 'Android', 'iOS', 'Mac OS', and 'Windows'. The 'iOS 設定' (iOS Settings) section is active, with a sidebar menu on the left containing '管理アプリの通信と動作', '設定テンプレート', '構成プロファイル', 'ADE', 'アプリケーション', and '「Appとブック」ライセンス' (highlighted with a red box). The main content area shows a 'VPP' (Volume Purchase Program) section with a QR code and a '更新' (Update) button. Below this, there are tabs for '管理', 'アプリケーション' (highlighted with a red box), and '書籍'. A table displays application details, with the 'Store ID' column highlighted by a red box. The table includes columns for 'Store ID', 'アプリケーション名', '所持数', '使用数', '残数', '未割当数', and '回収可能数'. The '最終更新日時' (Last Updated Time) is shown as 2023/11/15 11:42:51.

| Store ID | アプリケーション名 | 所持数 | 使用数 | 残数 | 未割当数 | 回収可能数 |
|-----------|------------|-----|-----|----|------|-------|
| 284815942 | Google アプリ | 1 | 0 | 1 | 0 | 0 |

STEP5③ アプリケーション配信設定セット適用

アプリのみ

74

「機器」⇒詳細⇒「設定の割り当て」(※1) または「メニュー」⇒「組織」⇒「iOS設定」(※2) から作成したアプリケーション配信設定を選択「保存」後、「同期」を選択してください。



※1: 機器毎に設定セットを適用する場合



※2: 組織に設定セットを適用する場合。なお、各機器の「設定」画面では、(所属組織に従う)が選択されていること。

ブックライセンス付与後、またはアプリ配信設定を端末へ通知後、下図の画面が端末に表示されます。

- 端末上でアプリとブックの利用規約に同意する必要があります。初回に同意していただければ、以後表示されません。
(管理サイトのユーザーを削除しない限り再度行う必要はありません。)
途中でキャンセルされた場合は、8時間以上経過後の同期時に、再度表示されます。
- 割り当て許可後は、アプリはAppStore、ブックはiBooksから直接無課金でインストールが可能です。



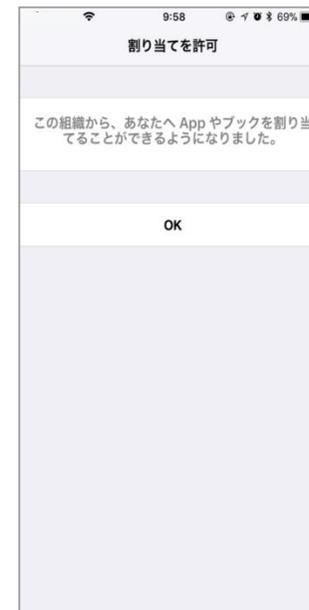
端末側に確認のポップアップが表示されますので
[続ける]を押下します。
Apple IDにサインインしていない場合は、
Apple IDのサインインが必要です。



規約が表示されますので、
[同意する]を押下します。
アプリとブックアプリ配信を利用したことがあり、
規約に同意したことがある場合は表示されません。



端末側に確認のポップアップが表示されま
すので[同意する]を押下します。
キャンセルした場合、次回同期時に
受取が再開します。



割当てが許可された
状態になります。

STEP6A-③/B-① アプリケーション・ブックインストール

端末へアプリケーション・ブックのインストールが実行されます。

以降は、デバイスが「監視対象モード」に設定されているとサイレントインストール可能です。



参考:既に配信済みのアプリケーションにアプリとブックライセンスを付与する場合1/2

元々、端末インストール済み（配信済み）であるアプリケーションに対して、改めてアプリとブックライセンスを付与して配信し直したい場合も、通常のアプリとブックライセンス付与～アプリケーション配信までの操作方法と同じになります。

アプリとブックライセンスを付与し、アプリケーション配信し直された当該のアプリケーションは、同期のタイミングで端末上でアプリとブックアプリケーションへ置き換わります。

正しくアプリとブックアプリケーションに置き換わったか確認するには、以下の方法があります。

ユーザー指定配信方式の場合

- ① 管理サイトより「メニュー」⇒「アプリとブックライセンス」⇒「アプリケーション」の画面から当該アプリメニューの「使用数」にある数字を選択します。
- ② 「使用数」の「ユーザー使用数」にある数字を選択します。
- ③ 出てきたユーザー一覧から確認したいユーザーを選択します。
- ④ 「アプリとブック設定」タブを選択し「アプリとブックアプリライセンス付与」の「アプリケーション名」に出ている当該のアプリケーションが「割当済」となっているか確認します。

参考:既に配信済みのアプリケーションにアプリとブックライセンスを付与する場合2/2

- ⑤ 同画面上の「参加済みのiTunesStoreアカウントハッシュ」に表示されているアカウントハッシュをコピー機能などでメモします。
- ⑥ 同画面上の「管理」タブを選択し「機器」の「機器数」にある数字を選択します。
※既に個別にインストール済みのブックに関してもライセンスを付与することは可能です。
- ⑦ 出てきた機器一覧の画面から、確認したい機器の機器名を選択します。
- ⑧ 「機器」タブを選択し、画面右下の方にある「その他の情報」の「iTunesStoreアカウントハッシュ」と⑤でメモしたアカウントハッシュが一致していればOKです。

デバイス指定配信方式の場合

- ① 管理サイトより「メニュー」⇒「アプリとブックライセンス」⇒「アプリケーション」の画面から当該アプリケーションの「使用数」にある数字を選択します。
- ② 「使用数」の「機器使用数」にある数字を選択します。
- ③ 出てきた機器一覧の中に確認したい機器があればOKです。

参考:APPとブック設定テンプレートを一度に複数台の端末に割り当てたい 場合 1 / 3

- ① CSVファイルをダウンロードします。
「機器」⇒「CSVで編集」⇒「ダウンロード」

The screenshot shows the KDDI Smart Mobile Safety Manager web interface. The top navigation bar includes the title 'KDDI Smart Mobile Safety Manager' and several icons: a mobile phone (selected), 'ユーザー' (User), '組織' (Organization), '設定' (Settings), and 'ログ' (Log). The left sidebar contains a menu with items like '一覧', 'ネットワークマップ', '認証手順', '全機器一括設定', '入力項目のカスタマイズ', 'メッセージ通知', 'CSVで追加', 'CSVで編集' (highlighted with an orange box), 'CSVで削除', 'CSVでクライアント証明書紐付け', and 'CSVをダウンロード'.

The main content area is titled '1. CSVファイルを準備します' and contains the following text:

「ダウンロード」ボタンをクリックしてCSVファイルをダウンロードします。
ダウンロードしたファイルの内容を編集して保存してください。
*項目を選択してダウンロードしたい場合は、[機器レポート](#)のCSVダウンロードを使用してください。

An orange box labeled 'ダウンロード' is positioned over the text. Below this, the section '2. CSVファイルをアップロードします' contains the text:

編集したCSVファイルを指定して「アップロード」ボタンをクリックしてください。
アップロード完了後、インポートの確認画面に移動します。

A red warning box contains the following text:

⚠ CSVファイルをダウンロードした時点からアップロードするまでの間に、ログインしているユーザーの情報が変更された場合、変更可能な範囲や内容が変わってしまう恐れがあります。アップロードを行うユーザー自身がダウンロードした最新のCSVファイルを使っての更新を推奨します。

At the bottom, there is a 'ファイルを選択' button with the text '選択されていません' and an 'アップロード' button.

参考:APPとブック設定テンプレートを一度に複数台の端末に割り当てたい 場合 2 / 3

② ダウンロードしたCSVファイルの以下の項目を修正します。

- **[S:iOS:Appとブック]「Appとブック」設定テンプレート 列**
テンプレート名を記入する。
【補足】 アプリとブック設定テンプレートの活用 参照
- **[S:iOS:Appとブック]「Appとブック」設定 列**
「ON」と記入する。
- **[S:iOS]アプリケーション配信 列**
設定名を記入する。
STEP5② アプリケーション配信設定セット作成 参照

参考:APPとブック設定テンプレートを一度に複数台の端末に割り当てたい 場合 3 / 3

- ③ 編集したCSVファイルをアップロードします。
「機器」⇒「CSVで編集」⇒「ファイルを選択」⇒「CSVアップロード」

The screenshot shows the KDDI Smart Mobile Safety Manager web interface. The top navigation bar includes the title 'KDDI Smart Mobile Safety Manager' and several menu items: '機器' (Devices), 'ユーザー' (Users), '組織' (Organizations), '設定' (Settings), and 'ログ' (Logs). The left sidebar contains a list of navigation options, with 'CSVで編集' (Edit CSV) highlighted in orange. The main content area displays instructions for uploading a CSV file. It is divided into two sections: '1. CSVファイルを準備します' (Prepare CSV file) and '2. CSVファイルをアップロードします' (Upload CSV file). A warning message in a red box states: '⚠ CSVファイルをダウンロードした時点からアップロードするまでの間に、ログインしているユーザーの情報が変更された場合、変更可能な範囲や内容が変わってしまう恐れがあります。アップロードを行うユーザー自身がダウンロードした最新のCSVファイルを使っての更新を推奨します。' (Warning: Between the time you download the CSV file and the time you upload it, the user information of the user who is logged in may be changed, which may result in a change in the range or content that can be changed. We recommend updating using the latest CSV file downloaded by the user who is uploading.) Below the instructions, there is a 'ダウンロード中...' (Downloading...) button and a 'ファイルを選択' (Select file) button. The file 'asset_import.csv' is listed below the 'ファイルを選択' button, and an 'アップロード' (Upload) button is positioned below the file name.

KDDI Smart Mobile Safety Manager

機器 ユーザー 組織 設定 ログ

一覧

ネットワークマップ

認証手順

全機器一括設定

入力項目のカスタマイズ

メッセージ通知

CSVで追加

CSVで編集

CSVで削除

CSVでクライアント証明書紐付け

CSVをダウンロード >

1. CSVファイルを準備します

「ダウンロード」ボタンをクリックしてCSVファイルをダウンロードします。
ダウンロードしたファイルの内容を編集して保存してください。
*項目を選択してダウンロードしたい場合は、[機器レポート](#) のCSVダウンロードを使用してください。

ダウンロード中...

*再度ダウンロードする場合は画面を更新してください。

2. CSVファイルをアップロードします

編集したCSVファイルを指定して「アップロード」ボタンをクリックしてください。
アップロード完了後、インポートの確認画面に移動します。

⚠ CSVファイルをダウンロードした時点からアップロードするまでの間に、ログインしているユーザーの情報が変更された場合、変更可能な範囲や内容が変わってしまう恐れがあります。アップロードを行うユーザー自身がダウンロードした最新のCSVファイルを使っての更新を推奨します。

ファイルを選択 asset_import.csv

アップロード

4. 自動アップデート設定手順

自動アップデート設定手順

アプリとブックを使用する場合でも、通常の自動アップデート手順同様に管理対象アプリポリシーの設定内で自動アップデートの設定をします。

管理対象アプリポリシーを新規で作成する場合は、管理サイトより「メニュー>管理対象アプリポリシー」を選択し、左上の「+」マークを選択し新規作成ができます。

アプリケーションの自動アップデートをしたい場合、「アプリのバージョンアップ」の「自動的にバージョンアップする」にチェックを付ける必要があります。

自動アップデートできるアプリケーションには以下の条件があります。

- AppStore上に存在するアプリケーションである
アプリケーション配信の設定の中で、「管理」の項目を「有効」にチェックしている
管理対象アプリポリシーの設定で「自動的にバージョンアップする」にチェックしている
- SMSMから配信したアプリケーションである
- ご購入時のAppleIDとバージョンアップする時のAppleIDが端末上で一致している
- iOS13未満の端末ではアップデート対象のアプリケーションが100MB以上の場合、Wi-Fi環境が必要になる
- iOS13以降の端末では端末の設定に準拠する
※端末 [設定>App Store>「モバイルデータ通信」内の「Appのダウンロード」]の設定値をご確認ください。

① 「+」を選択

② 任意の設定名を入力する

③ アプリとブック使用の場合はチェックを付ける

④ チェックを付ける

⑤ 「保存」を選択する

「つなぐチカラ」を進化させ、
誰もが思いを実現できる社会をつくる。

KDDI VISION 2030

